

2017年4月-6月就職希望者傾向調査

調査概要

調査対象：就職(転職)活動において実施された知能+性格・価値観テスト「3E-IP」

調査期間：2017年4月1日～2017年6月30日

調査方法：Webまたはマークシートによる受検

サンプル数：17,000名(学生8,500名、社会人8,500名)

調査目的：就職(転職)活動を行っている学生、社会人の知的能力、性格・価値観の特性を分析し、公表しています。この調査結果により、企業は就職希望者の特性を把握することができ、採用時のミスマッチを減らす一助となります。

調査結果

<学生・社会人就職希望者傾向>

学生は知的能力(「総合評価詳細」)、「持続性」、「外向性」などの項目で社会人を上回る

学生は「持続性」(粘り強くやり続ける)、「外向性」(活動的に関わる)などが社会人を上回った。一方、社会人は「決断性」(すばやく決断する)、「論理的表現力」(筋道立ててわかりやすく伝える)などで学生を上回った。

前年同時期の結果(2016年4-6調査)との比較では、学生は「論理的表現力」「私生活重視」の上昇と、「競争性」「主体性」などの低下が見られた。社会人は「理想と現実とのギャップ」「私生活重視」などが上昇し、「競争性」「野心性」などが低下した。

<社会人就職希望者 管理職/非管理職傾向>

管理職は「主体性」、「意思伝達力」、エネルギー量が高く、非管理職は「対人調和力」、「協調性」などが高い結果に
管理職は「主体性」(自ら動く)、「意思伝達力」(自分の考えをしっかりと伝える)、エネルギー量全般などが非管理職より高く、非管理職は「対人調和力」(相手に配慮する)、「協調性」(周囲と調和する)などが上回った。

前年同時期の結果(2016年4-6月調査)との比較では、管理職は「正確かつ着実に進める」が上昇し、有意差は見られなかったものの「外向性」「決断性」などが低下していた。非管理職は「私生活重視」の上昇と、「主体性」「仕事の負荷量」などの低下が見られた。

<社会人就職希望者 現職種別傾向>

※各調査結果をご確認ください。

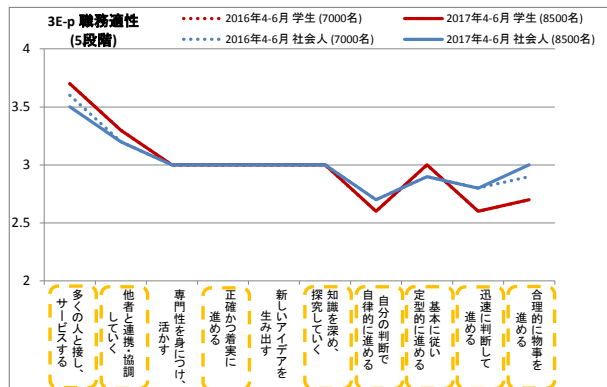
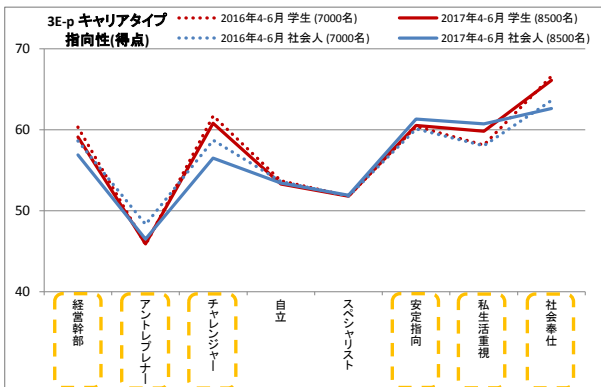
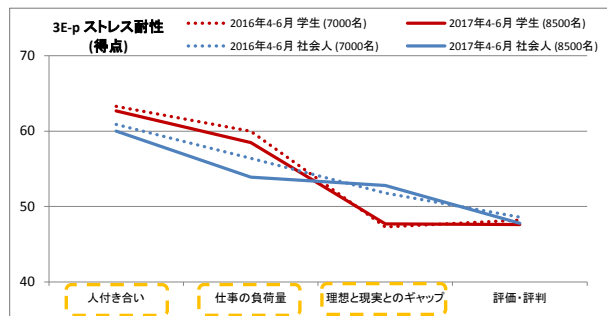
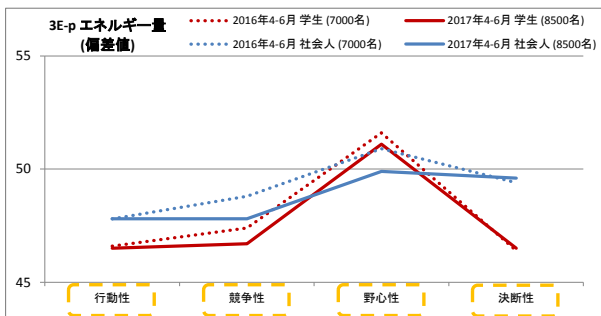
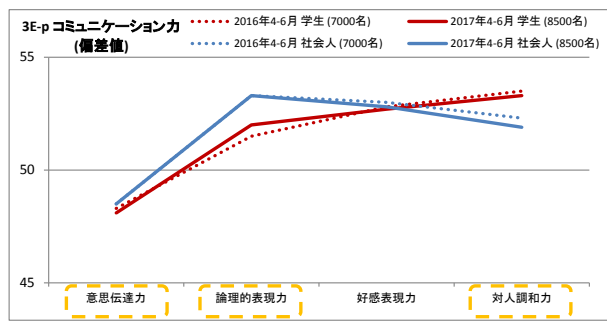
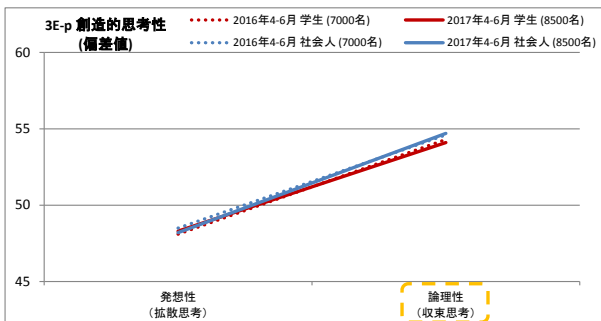
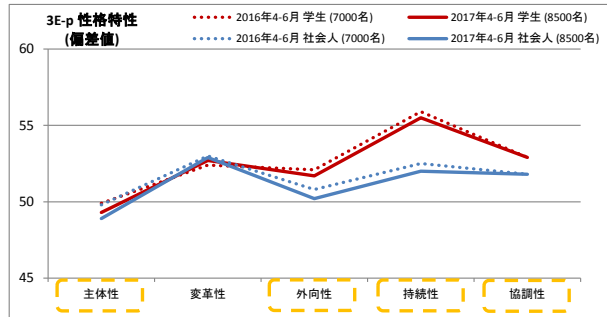
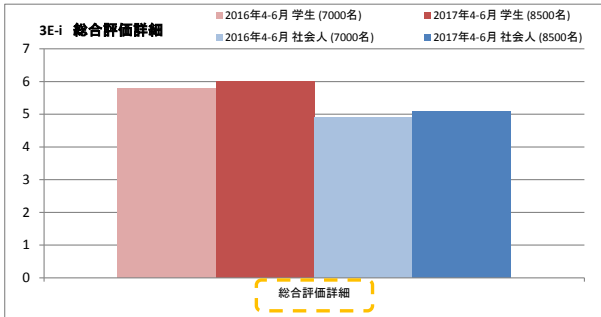
<社会人就職希望者 希望業界別傾向>

※各調査結果をご確認ください。

学生は知的能力(「総合評価詳細」)、「持続性」、「外向性」などの項目で社会人を上回る

学生は「持続性」(粘り強くやり続ける)、「外向性」(活動的に関わる)などが社会人を上回った。一方、社会人は「決断性」(すばやく決断する)、「論理的表現力」(筋道立ててわかりやすく伝える)などで学生を上回った。

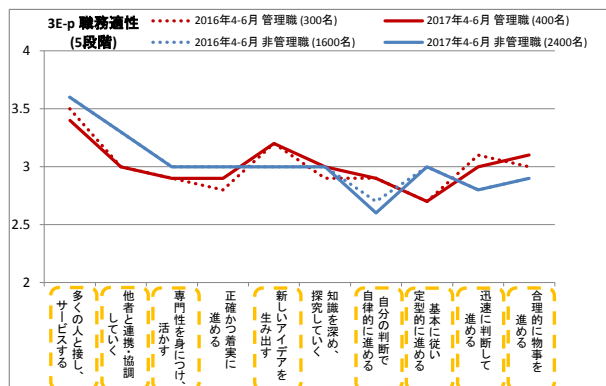
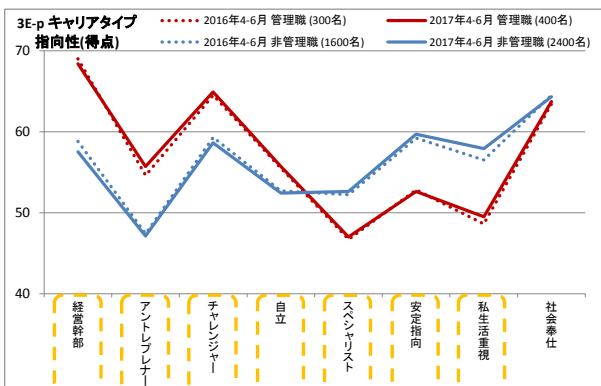
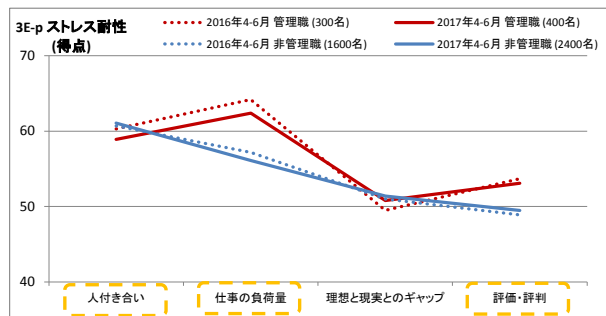
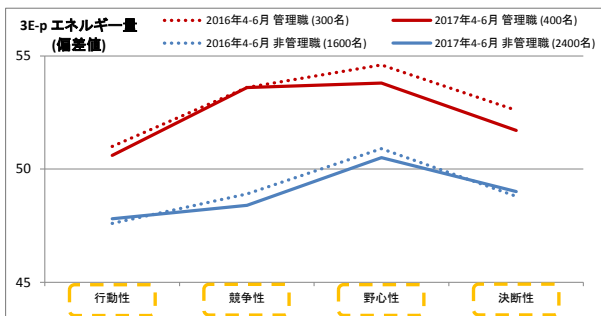
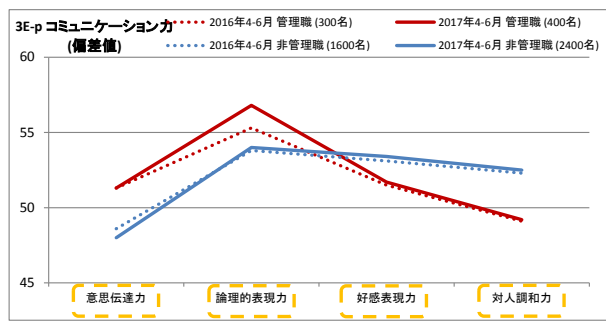
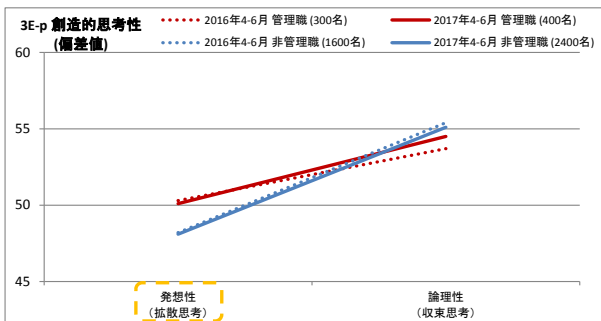
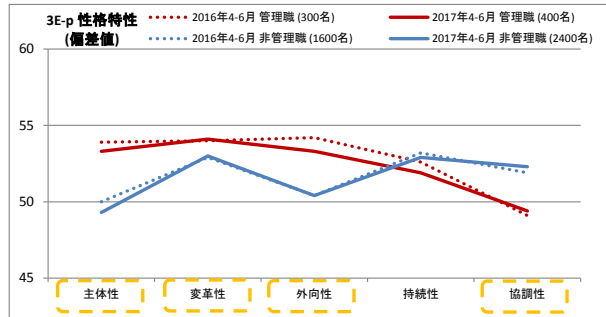
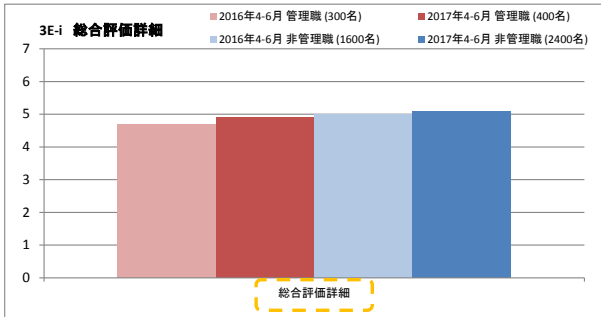
前年同時期の結果(2016年4-6月調査)との比較では、学生は「論理的表現力」「私生活重視」の上昇と、「競争性」「主体性」などの低下が見られた。社会人は「理想と現実とのギャップ」「私生活重視」などが上昇し、「競争性」「野心性」などが低下した。



で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

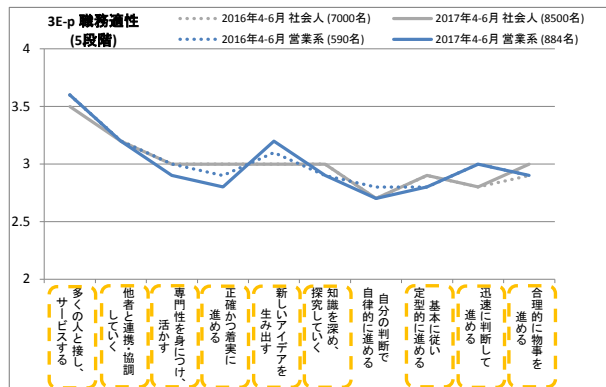
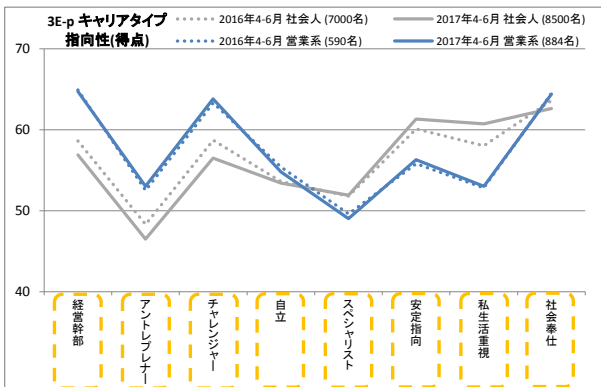
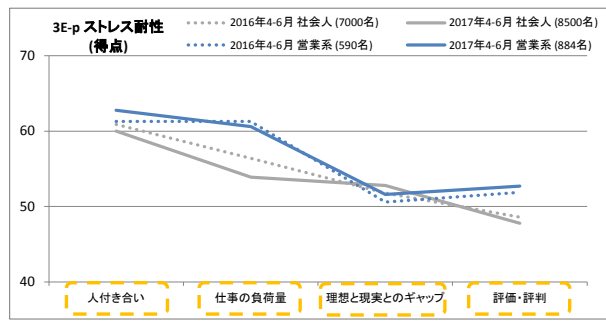
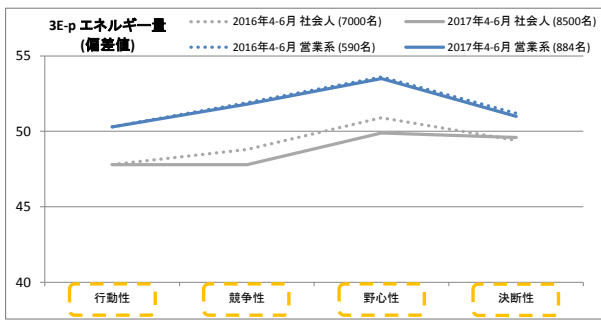
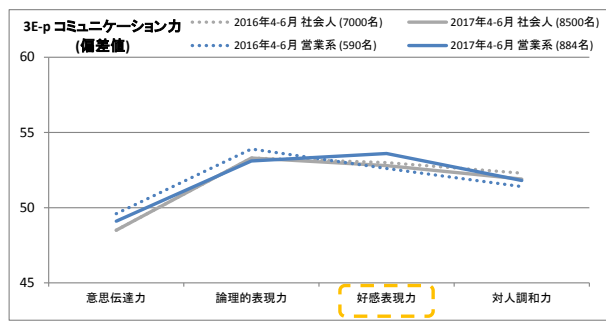
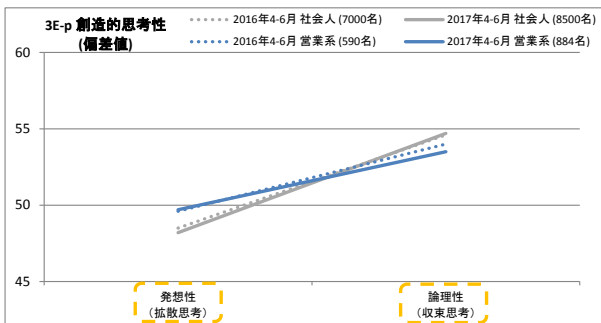
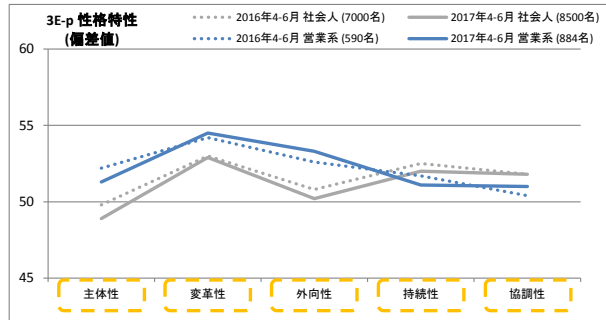
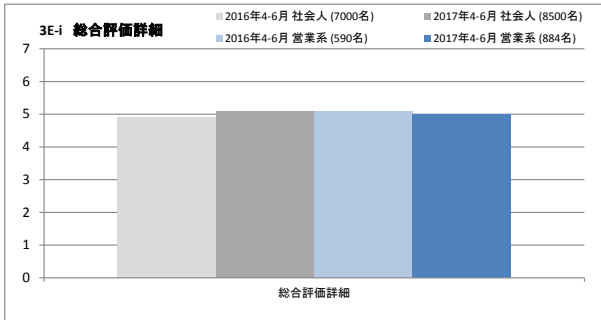
管理職は「主体性」、「意思伝達力」、エネルギー量が高く、非管理職は「対人調和力」、「協調性」などが高い結果に
 管理職は「主体性」(自ら動く)、「意思伝達力」(自分の考えをしっかりと伝える)、エネルギー量全般などが非管理職より高く、非管理職は「対人調和力」(相手に配慮する)、「協調性」(周囲と調和する)などが上回った。

前年同時期の結果(2016年4-6月調査)との比較では、管理職は「正確かつ着実に進める」が上昇し、有意差は見られなかったものの「外向性」「決断性」などが低下していた。非管理職は「私生活重視」の上昇と、「主体性」「仕事の負荷量」などの低下が見られた。



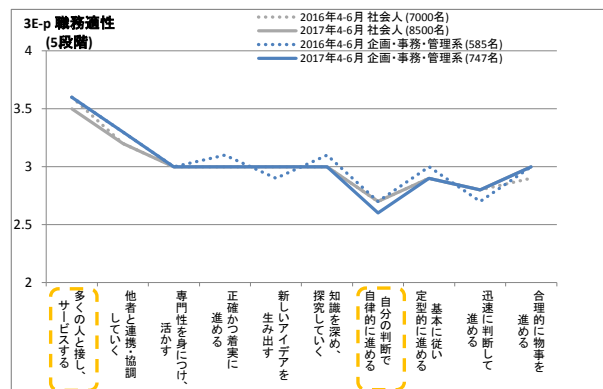
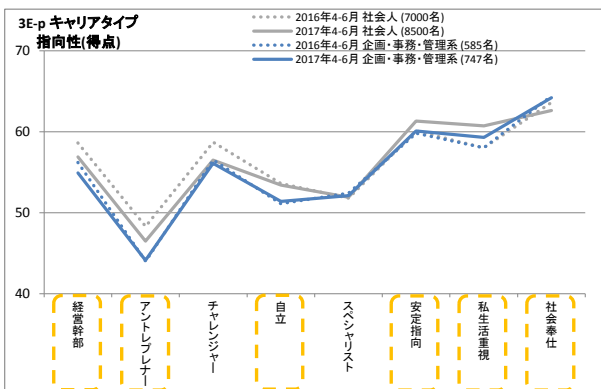
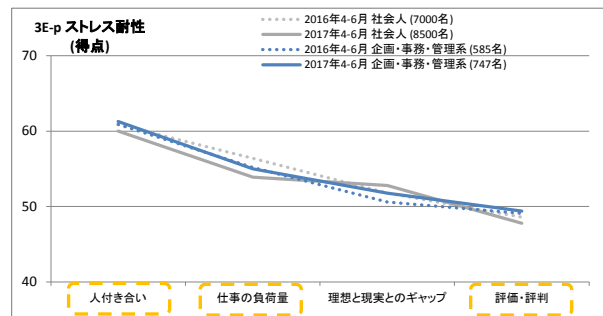
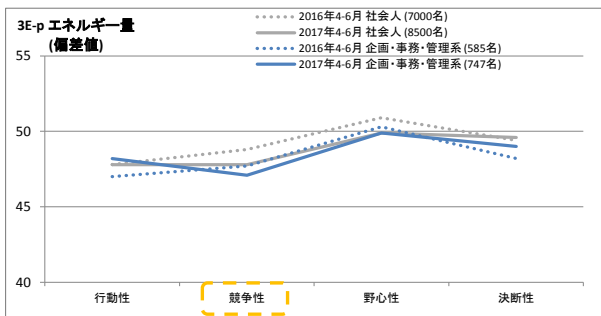
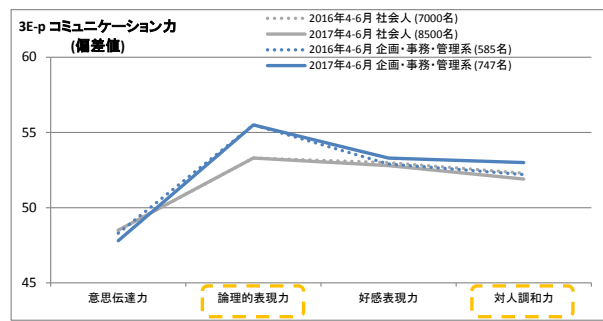
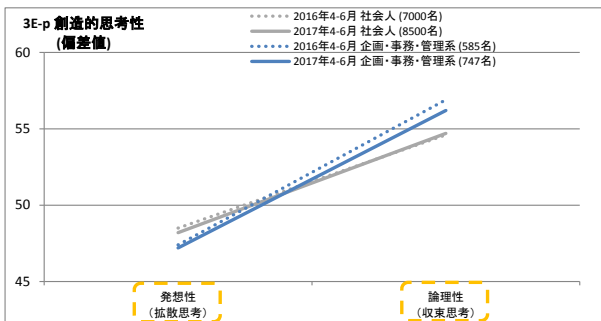
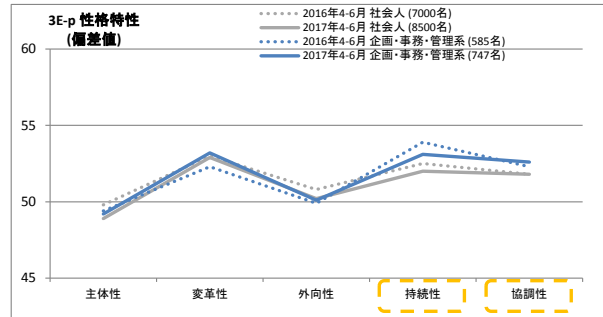
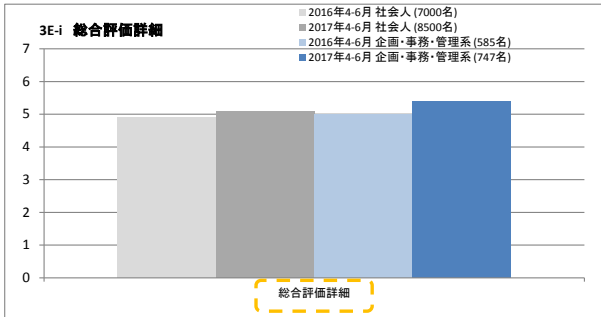
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「外向性」やエネルギー量全般などが社会人平均を上回った。前年同時期との比較では「好感表現力」などが上昇した。社会人平均より高い項目:「外向性」、「発想性」、「好感表現力」、「仕事の負荷量」、エネルギー量全般など
社会人平均より低い項目:「持続性」、「論理性」、「理想と現実とのギャップ」など



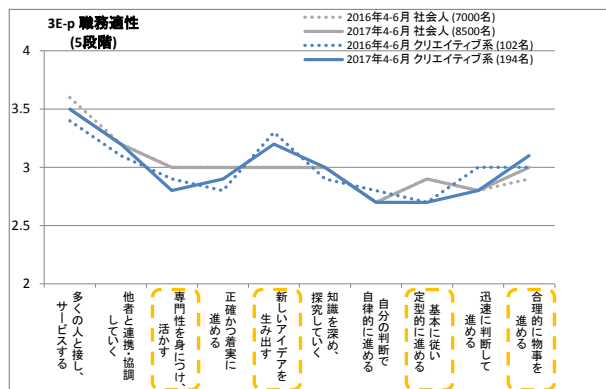
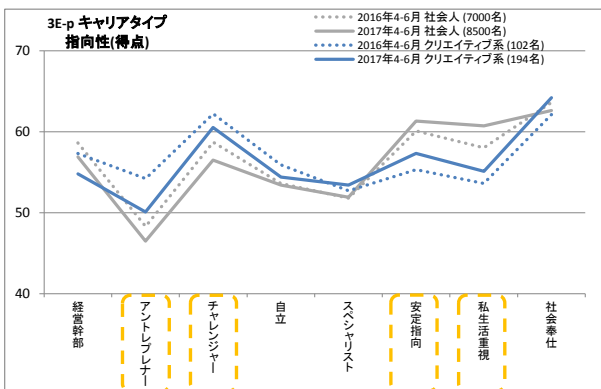
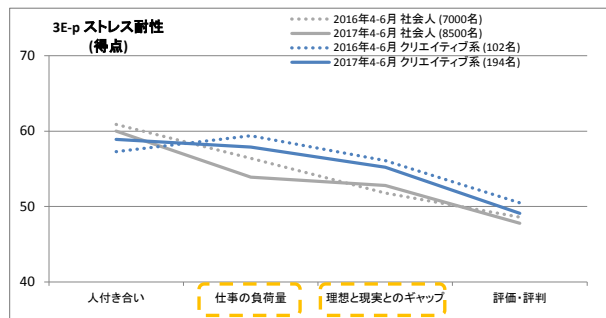
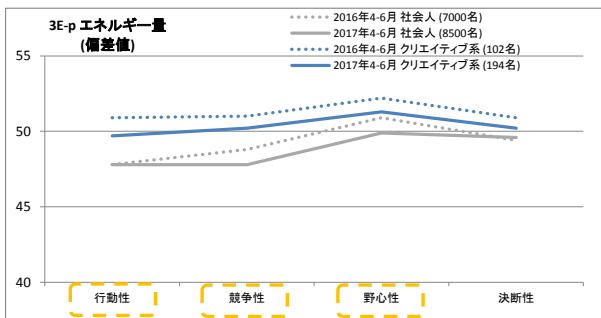
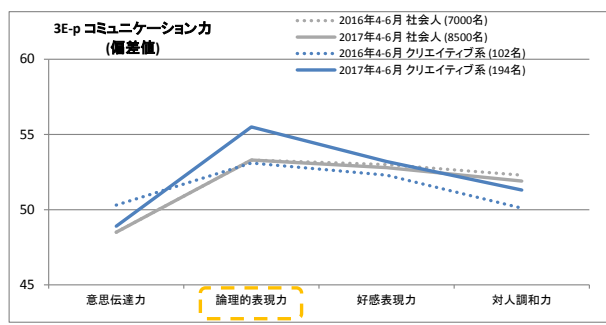
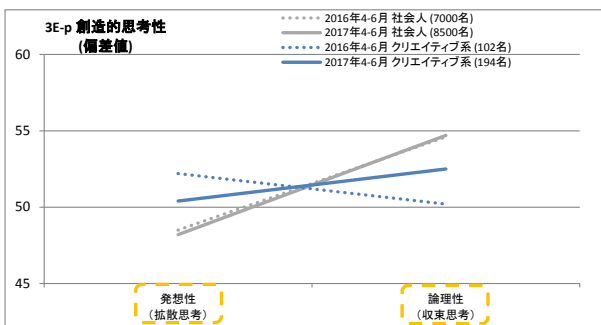
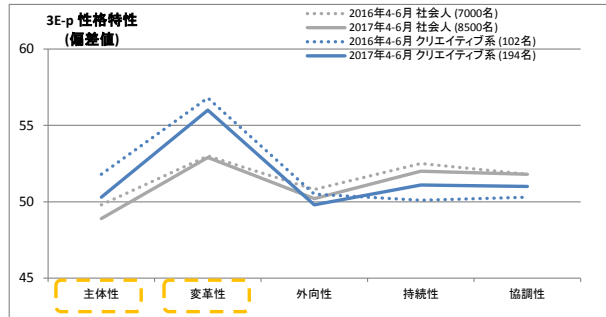
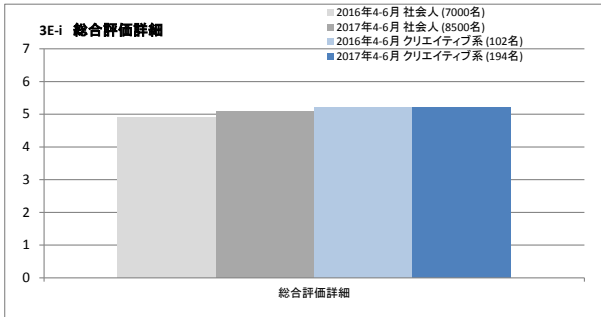
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「論理的表現力」などが社会人平均を上回った。前年同時期との比較では「行動性」などが上昇した。
 社会人平均より高い項目:「持続性」、「論理性」、「論理的表現力」、「評価・評判」など
 社会人平均より低い項目:「発想性」、「競争性」、「経営幹部」、「アントレプレナー」など



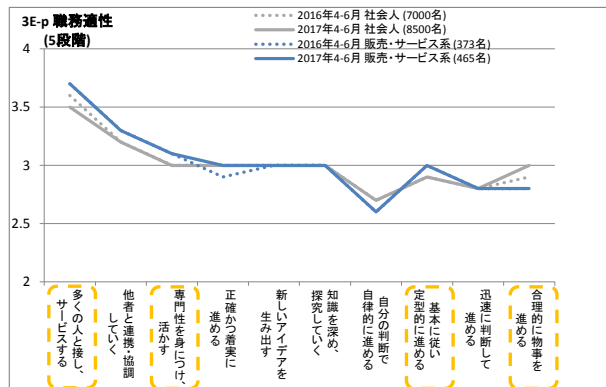
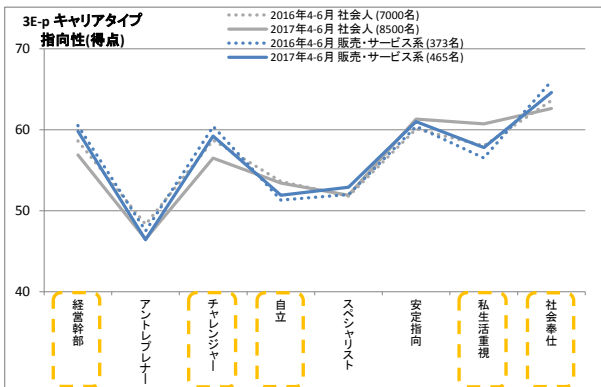
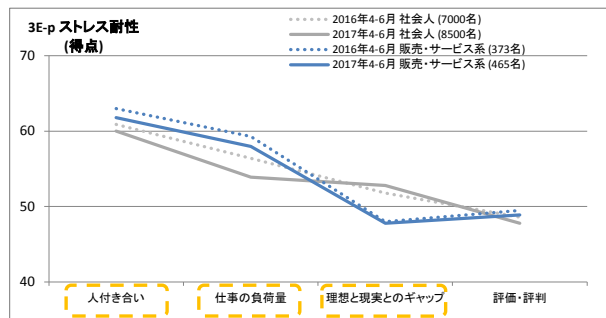
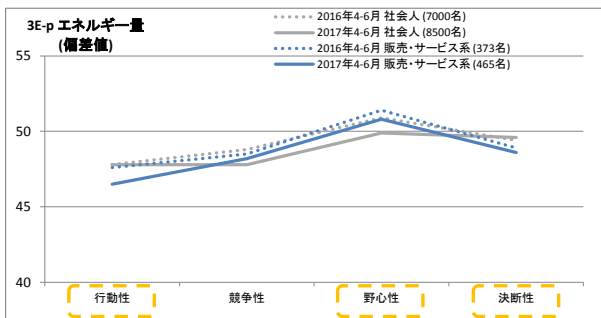
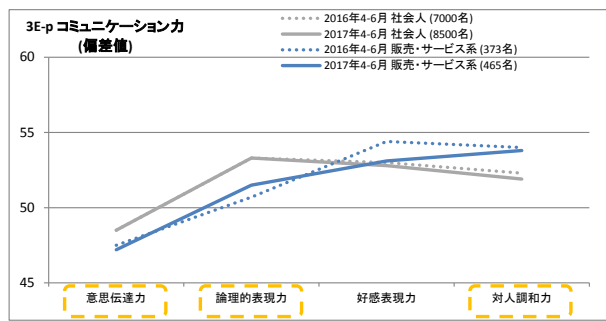
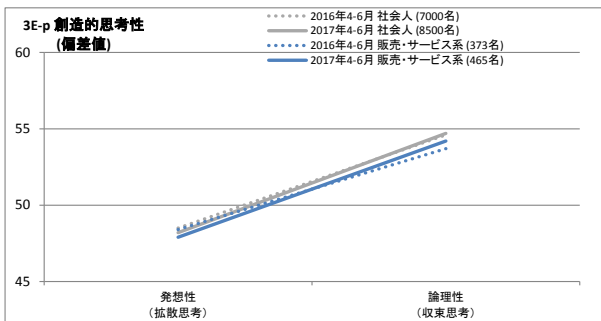
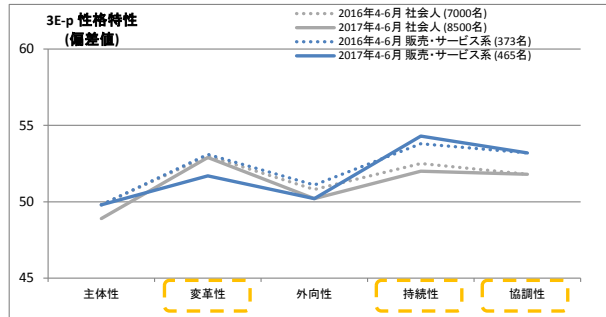
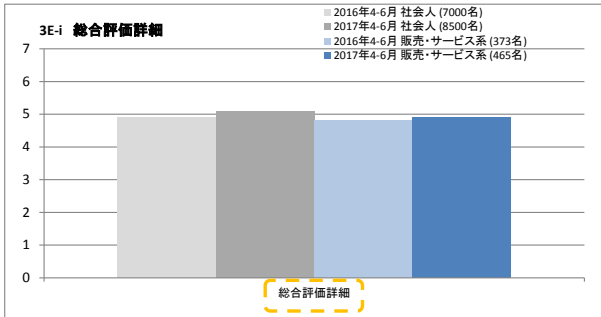
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「変革性」「競争性」などが社会人平均を上回った。前年同時期との比較では「論理性」などが上昇した。
 社会人平均より高い項目:「変革性」、「論理的表現力」、「競争性」、「理想と現実とのギャップ」など
 社会人平均より低い項目:「論理性」、「安定指向」、「私生活重視」など



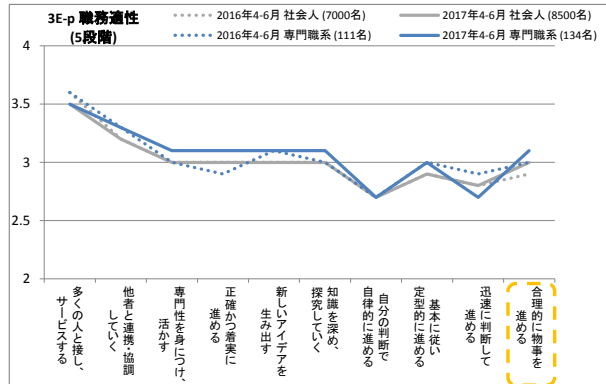
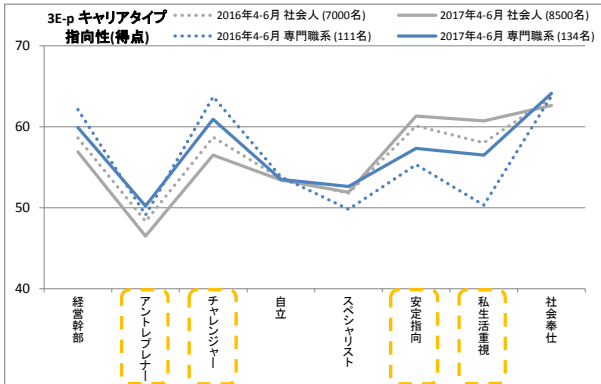
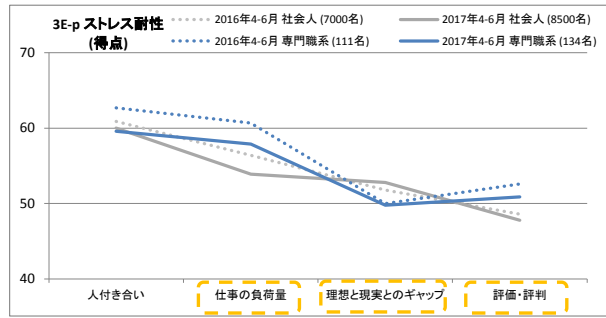
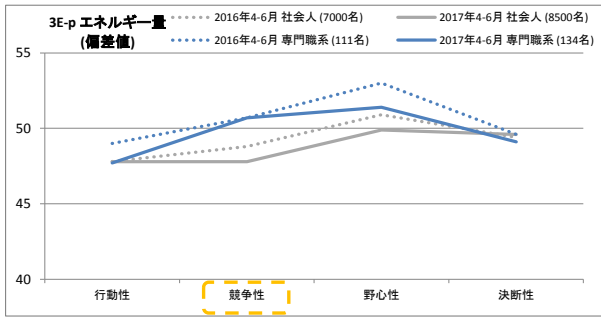
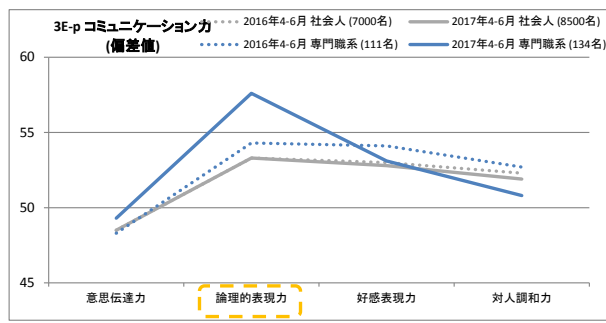
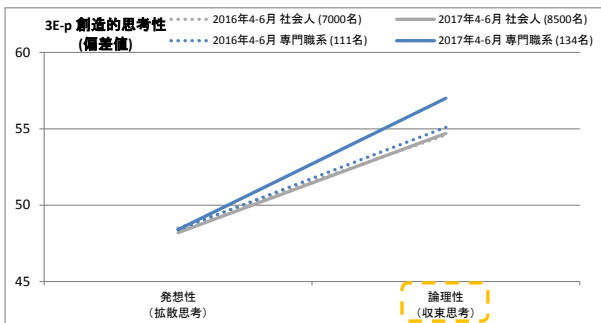
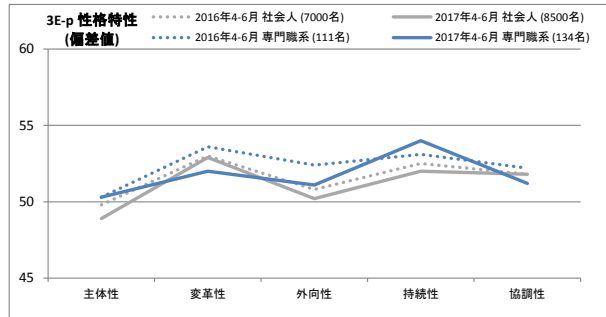
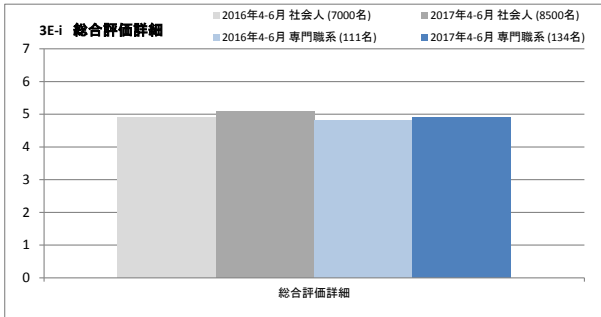
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「持続性」「対人調和力」などが社会人平均を上回った。前回との比較では「変革性」などが低下した。
 社会人平均より高い項目:「持続性」、「対人調和力」、「野心性」、「仕事の負荷量」など
 社会人平均より低い項目:「変革性」、「論理的表現力」、「行動性」、「理想と現実とのギャップ」など



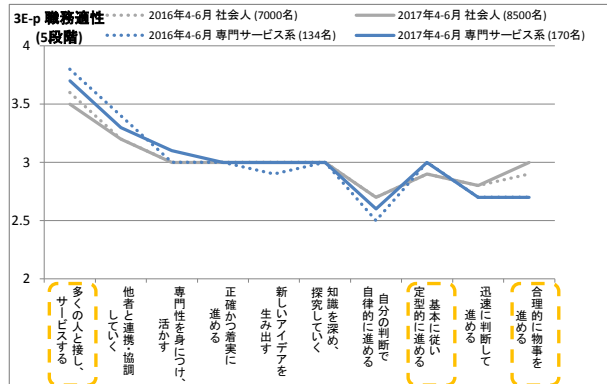
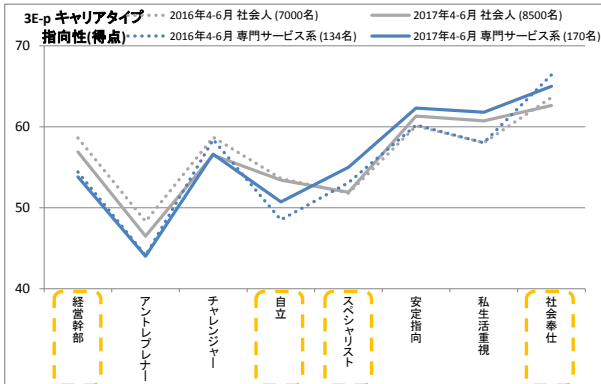
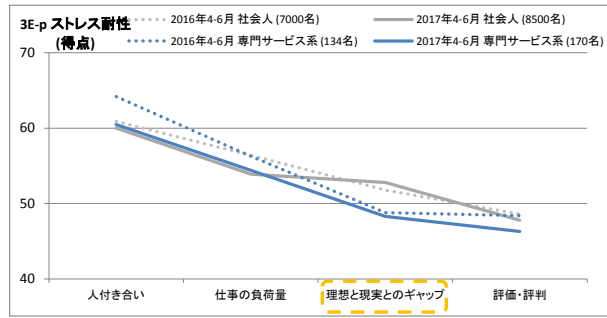
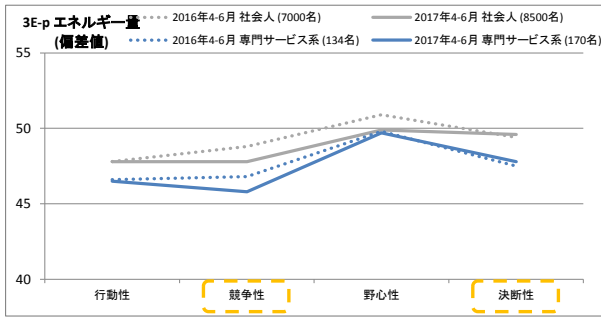
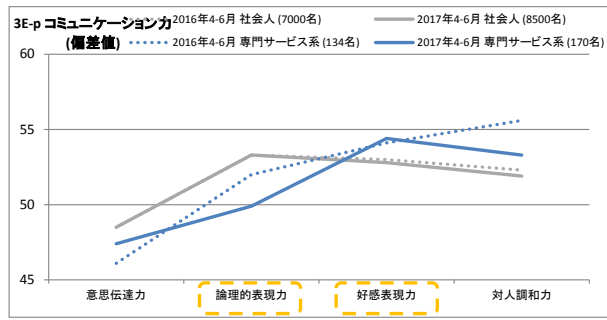
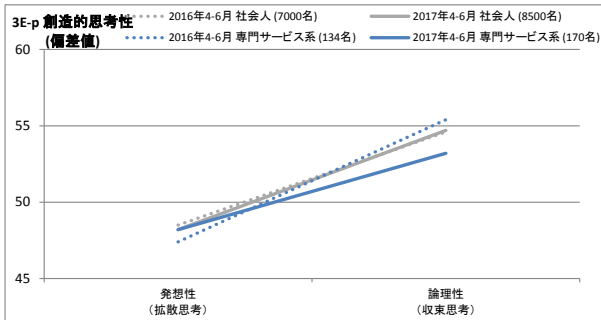
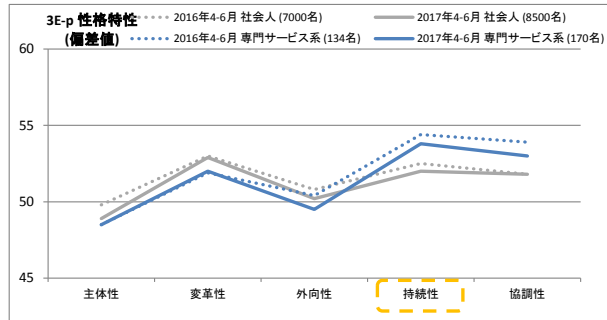
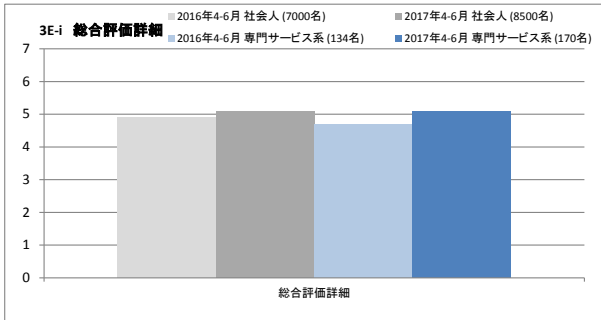
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「論理的表現力」などが社会人平均を上回った。前年同時期との比較では「対人調和力」「変革性」などが低下した。社会人平均より高い項目:「論理的表現力」、「競争性」、「仕事の負荷量」、「評価・評判」など
社会人平均より低い項目:「理想と現実とのギャップ」、「安定指向」、「私生活重視」



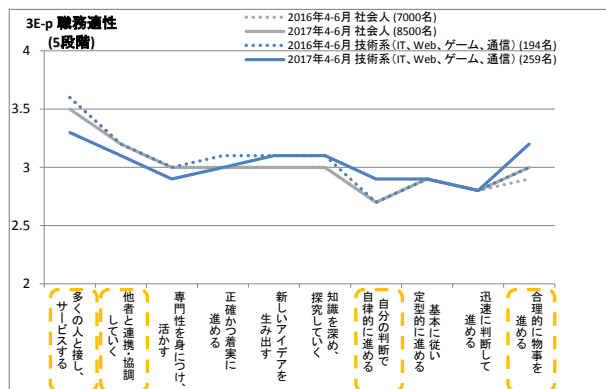
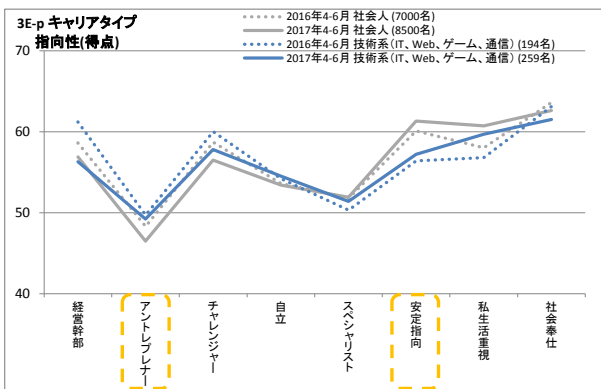
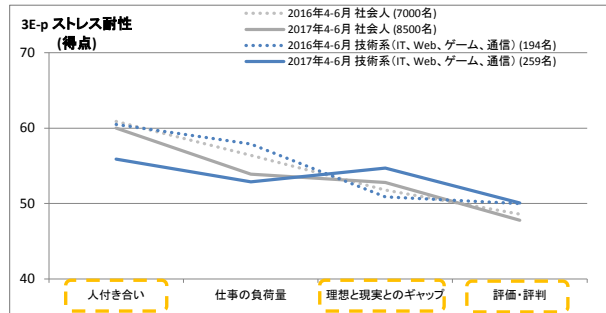
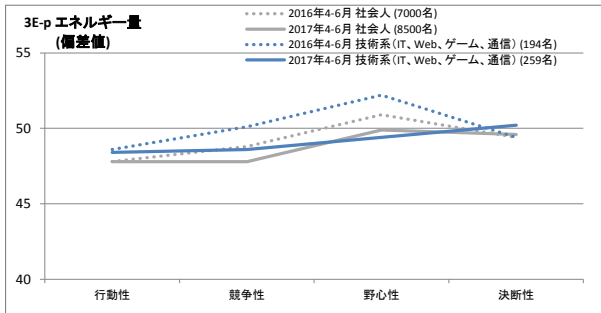
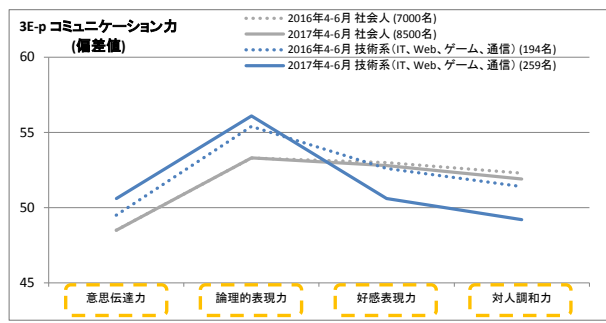
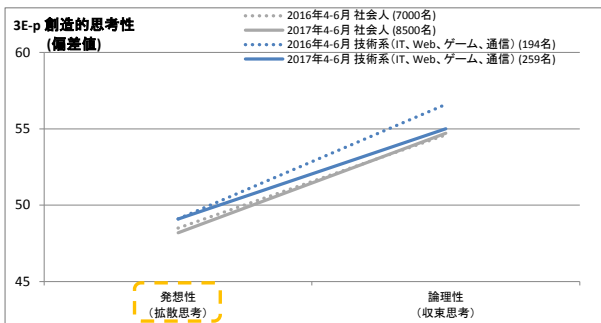
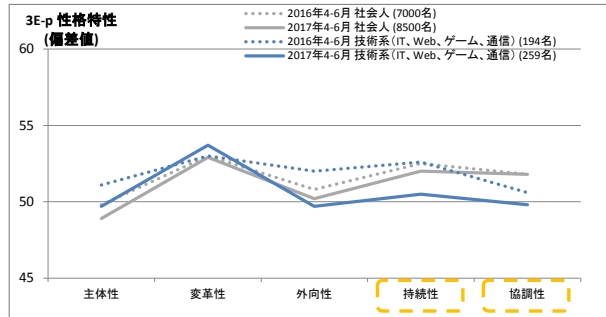
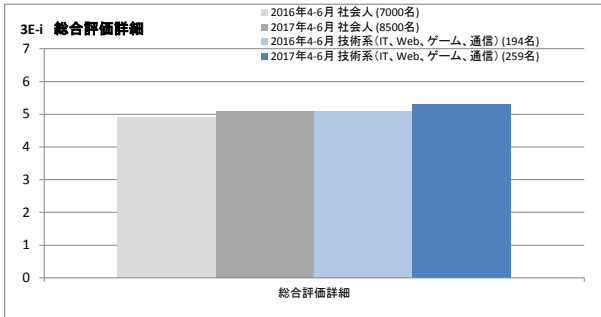
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「論理的表現力」などが社会人平均を下回った。前年同時期との比較では「対人調和力」などが低下した。
 社会人平均より高い項目:「持続性」、「好感表現力」、「スペシャリスト」など
 社会人平均より低い項目:「論理的表現力」、「競争性」、「理想と現実とのギャップ」など



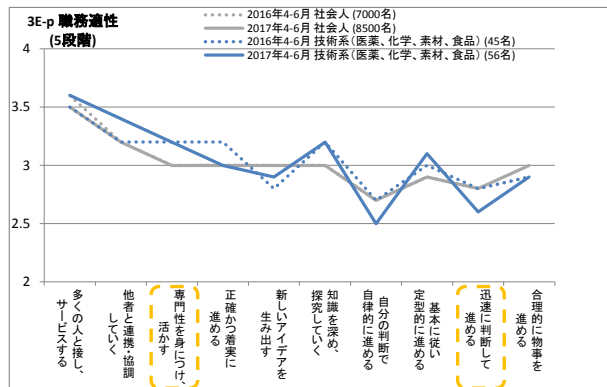
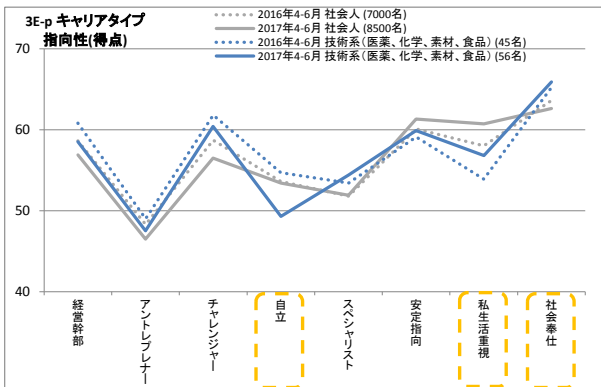
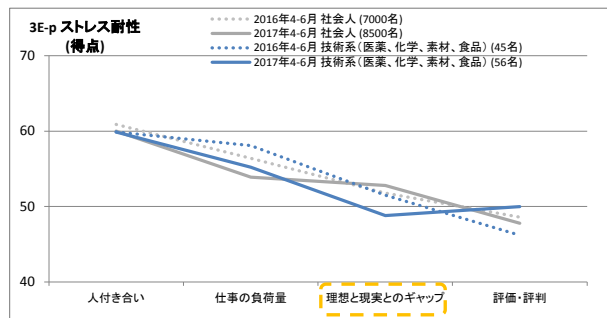
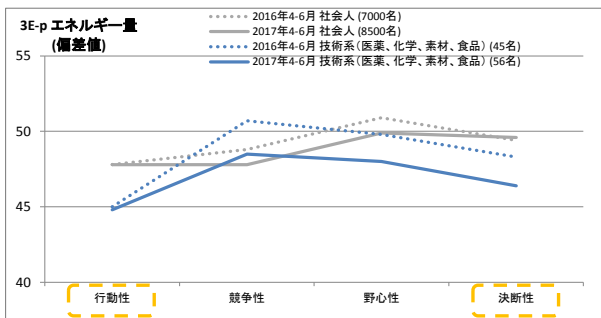
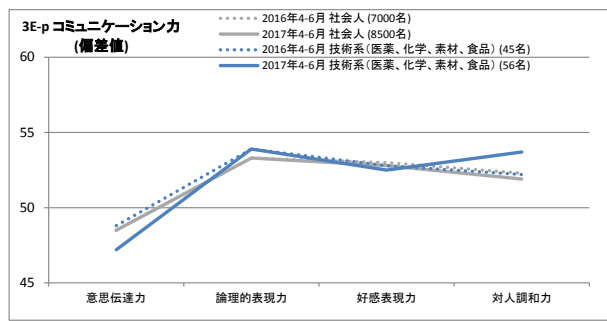
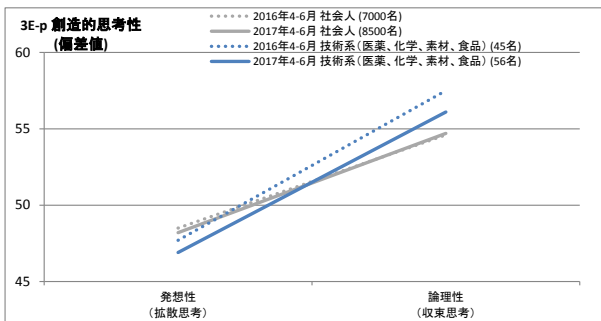
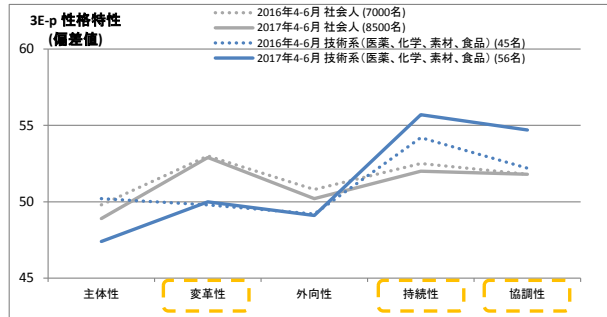
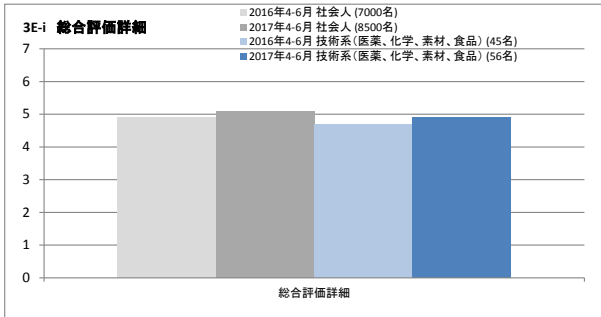
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「論理的表現力」などが社会人平均を上回った。前年同時期との比較では「野心性」などが低下した。
 社会人平均より高い項目:「発想性」、「意思伝達力」、「論理的表現力」、「評価・評判」など
 社会人平均より低い項目:「協調性」、「対人調和力」、「好感表現力」、「人付き合い」など



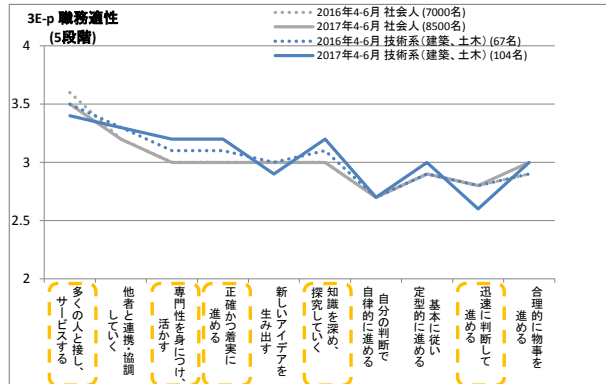
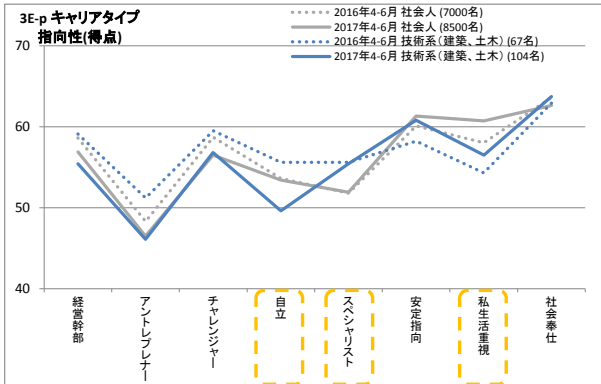
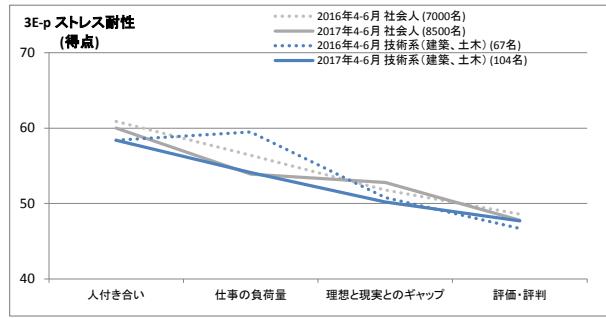
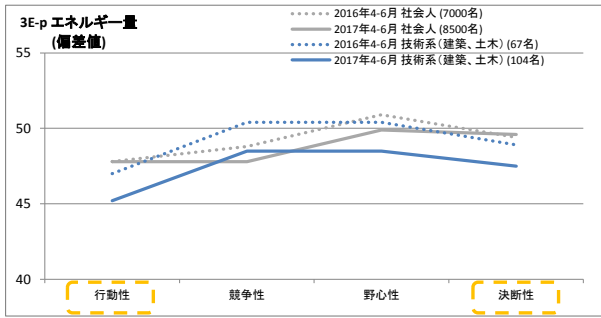
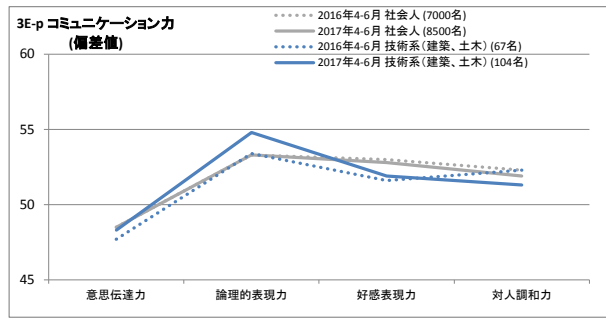
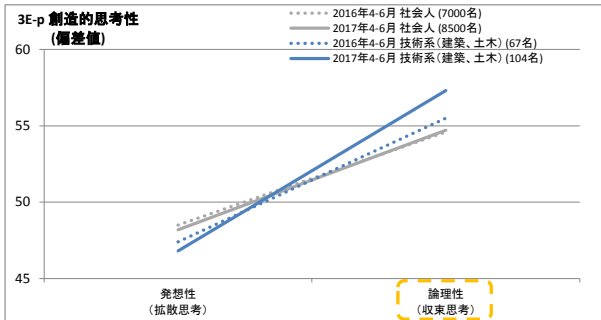
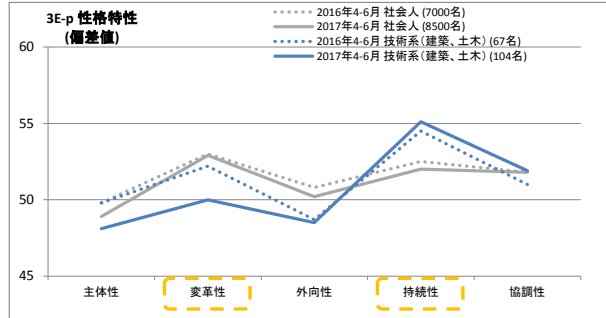
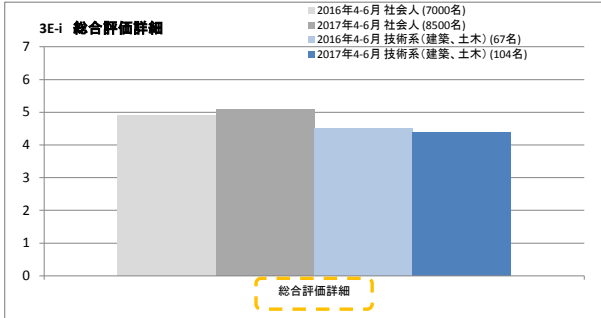
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「持続性」などが社会人平均を上回った。前年同時期との比較では「主体性」「競争性」などが低下した。
 社会人平均より高い項目:「持続性」、「協調性」、「社会奉仕」など
 社会人平均より低い項目:「変革性」、「決断性」、「理想と現実とのギャップ」など



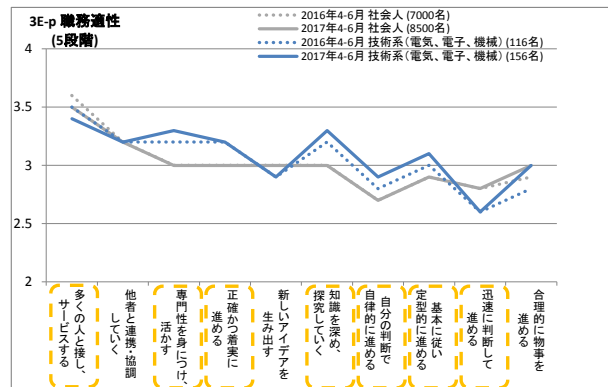
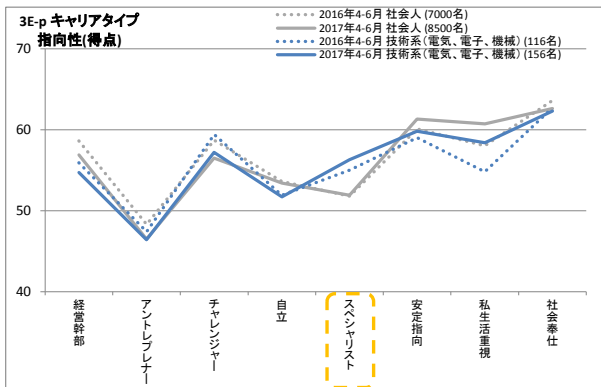
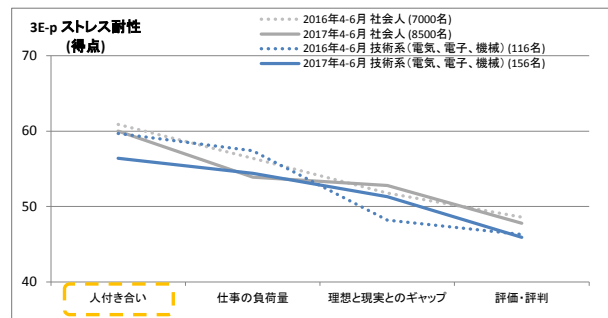
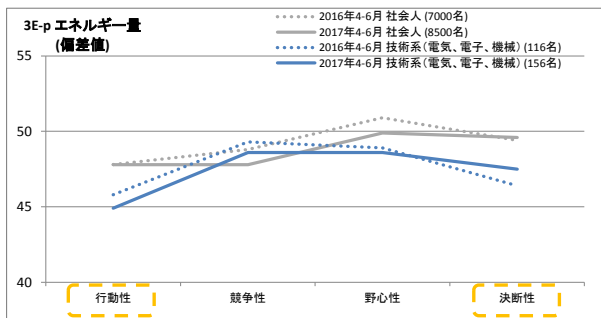
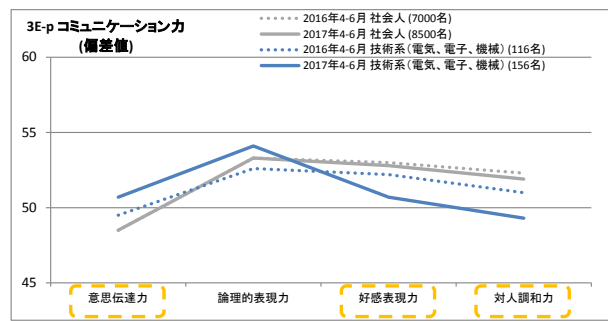
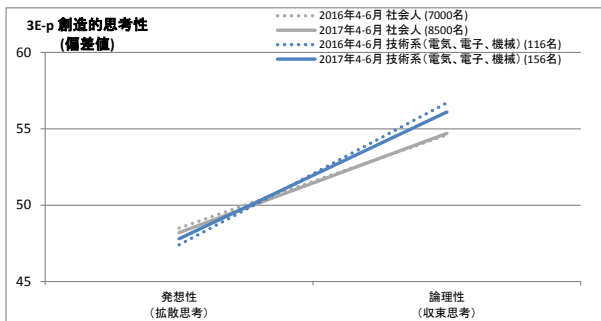
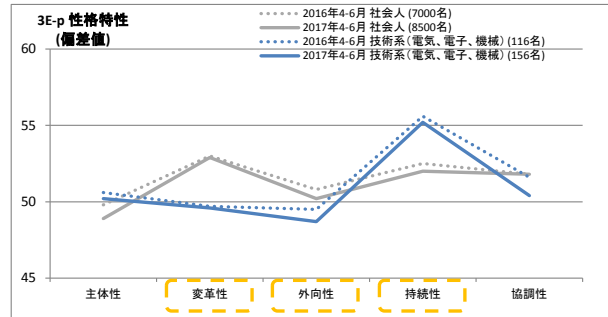
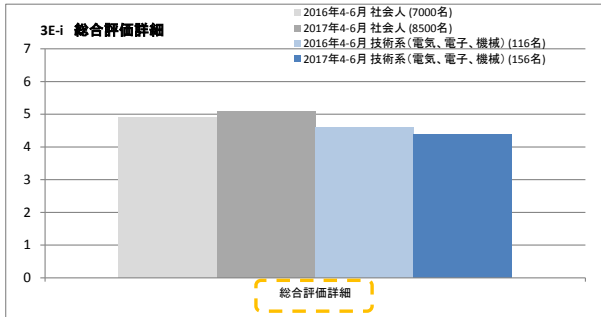
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「持続性」などが社会人平均を上回った。前年同時期との比較では「変革性」などが低下した。
 社会人平均より高い項目:「持続性」、「論理性」、「スペシャリスト」など
 社会人平均より低い項目:「変革性」、「行動性」、「決断性」、「私生活重視」など



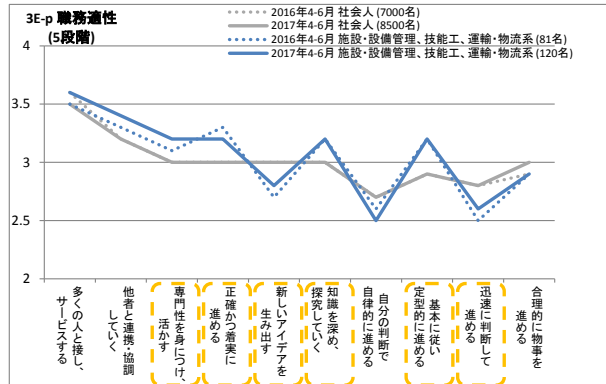
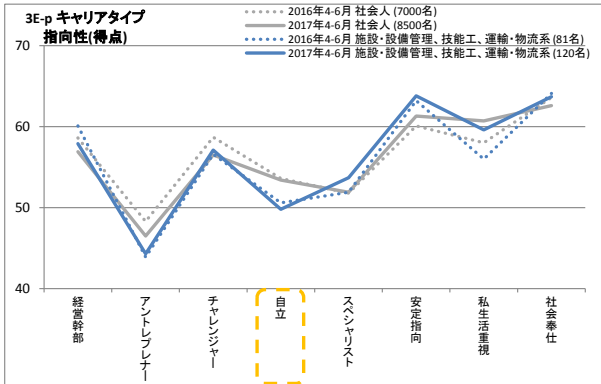
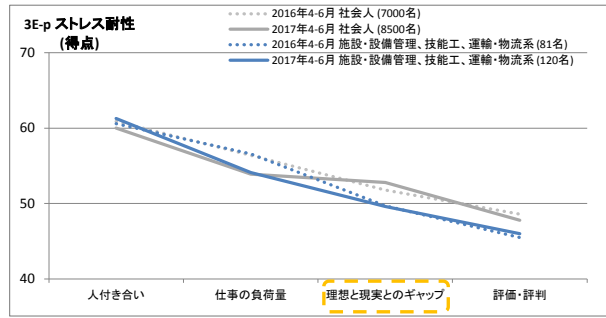
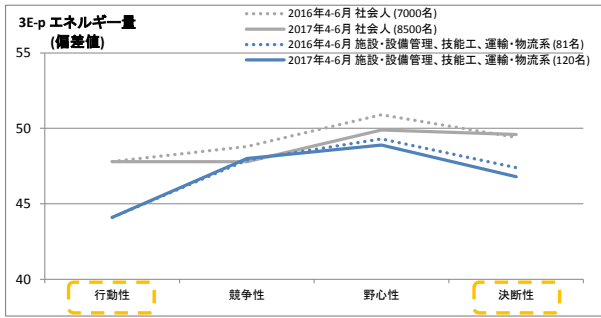
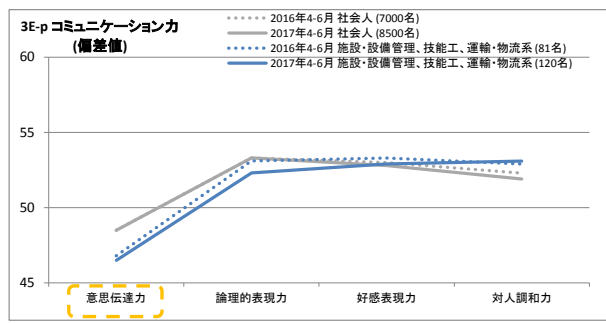
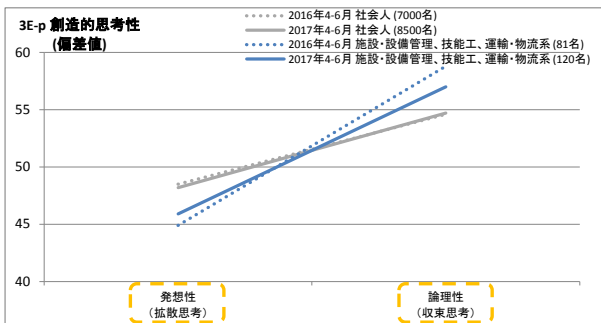
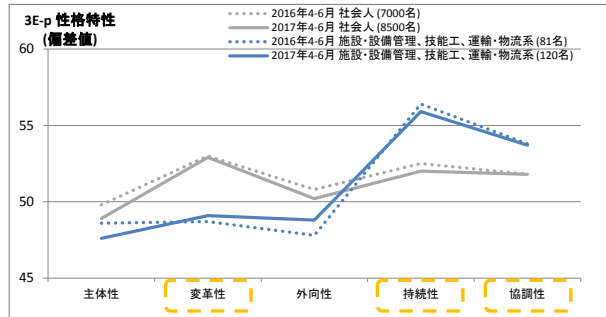
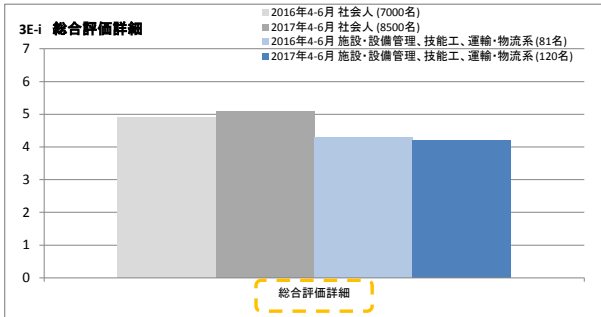
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「変革性」「行動性」などが社会人平均を下回った。前年同時期との比較では「対人調和力」などが低下した。
 社会人平均より高い項目:「持続性」、「意思伝達力」、「スペシャリスト」など
 社会人平均より低い項目:「変革性」、「対人調和力」、「行動性」、「人付き合い」など



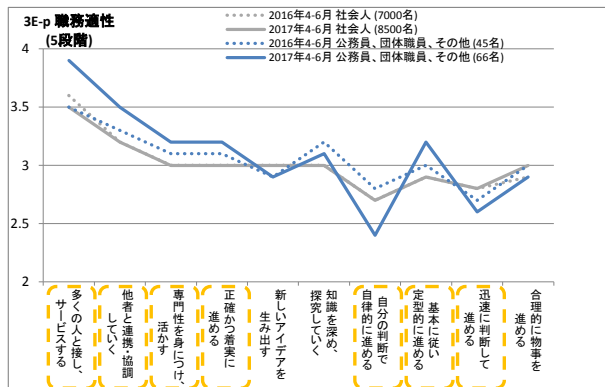
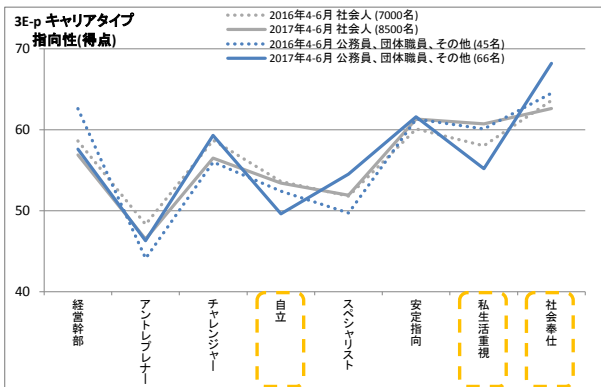
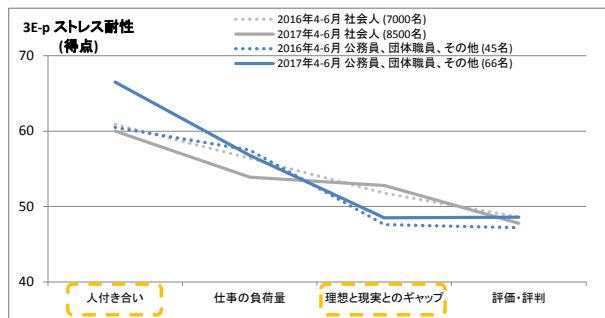
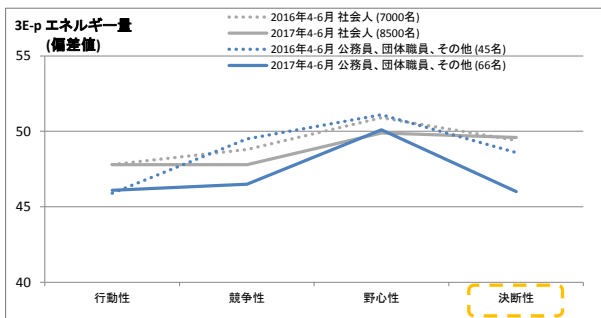
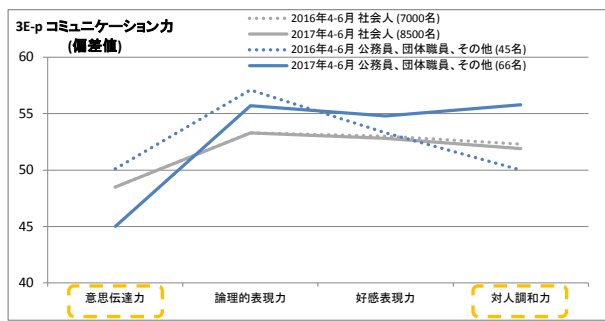
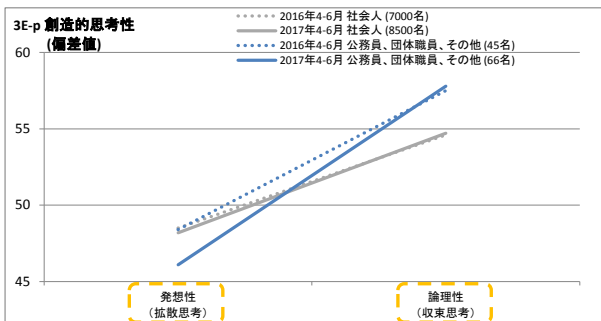
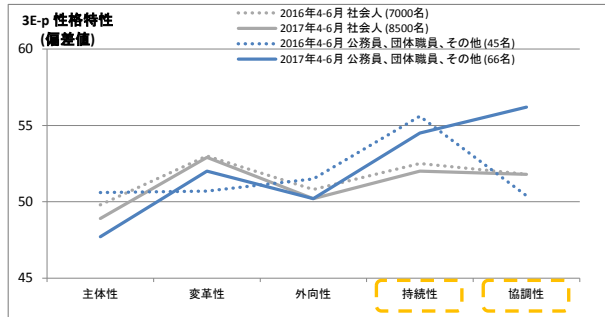
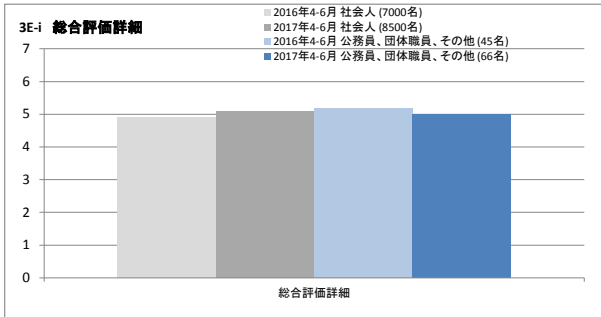
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「持続性」などが社会人平均を上回った。前年同時期との比較では「論理的表現力」などが低下した。
 社会人平均より高い項目:「持続性」、「協調性」、「論理性」など
 社会人平均より低い項目:「変革性」、「意思伝達力」、「行動性」、「理想と現実とのギャップ」など



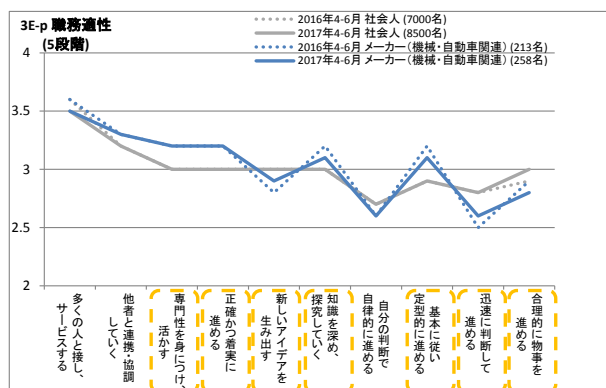
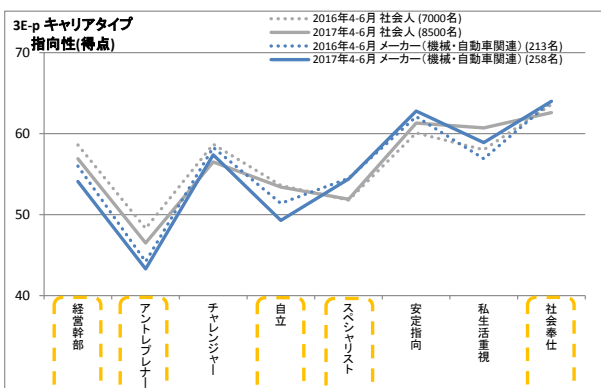
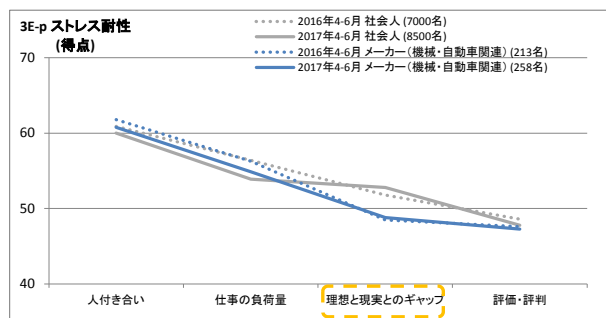
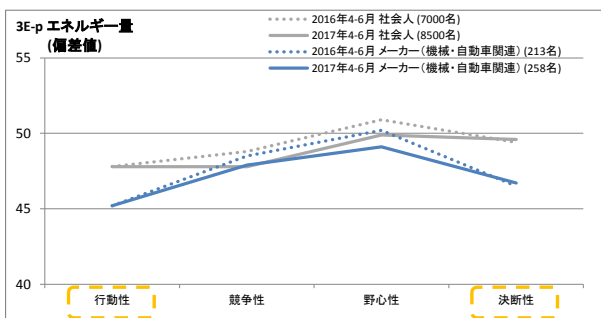
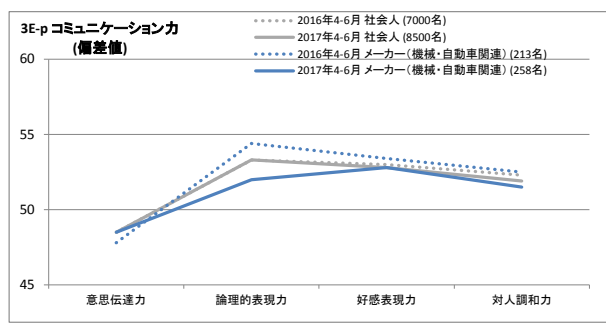
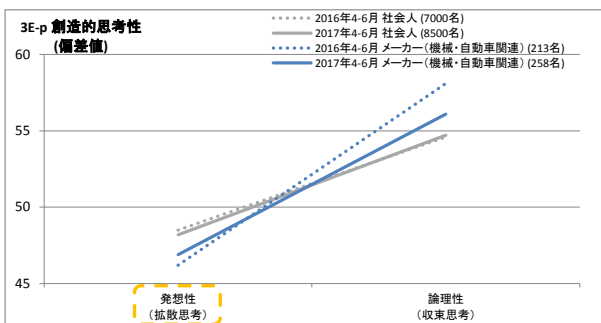
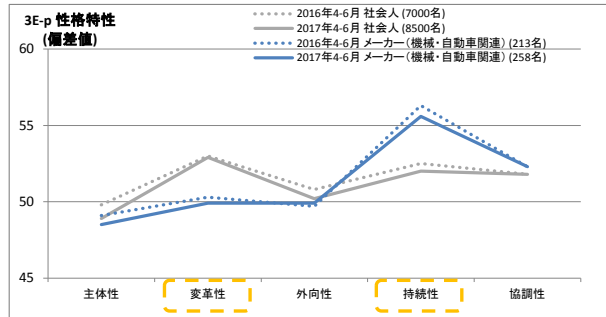
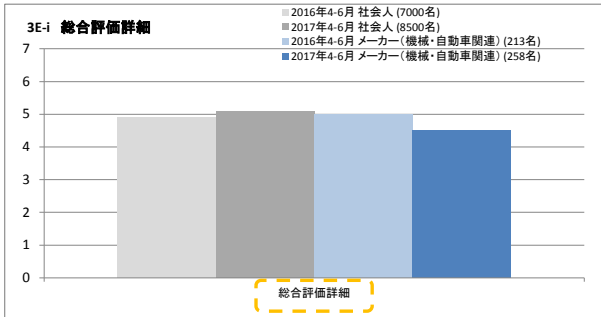
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「協調性」などが社会人平均を上回った。前年同時期との比較では「意思伝達力」などが低下した。
 社会人平均より高い項目:「協調性」、「論理性」、「対人調和力」、「人付き合い」など
 社会人平均より低い項目:「意思伝達力」、「決断力」、「理想と現実とのギャップ」など



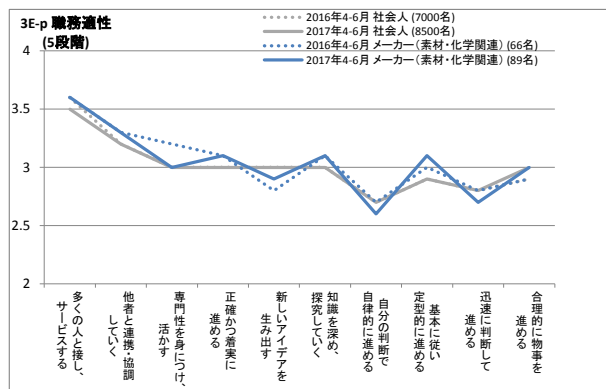
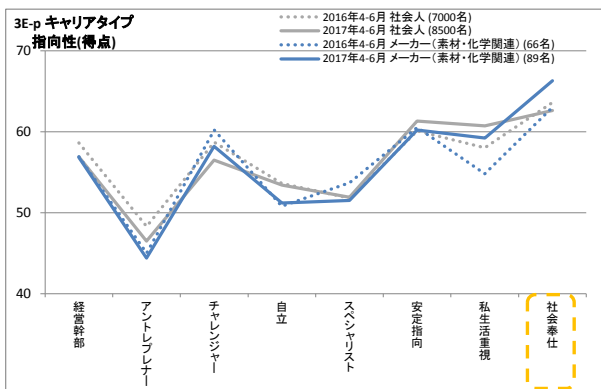
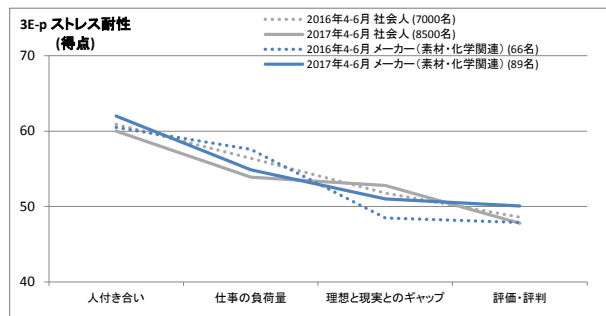
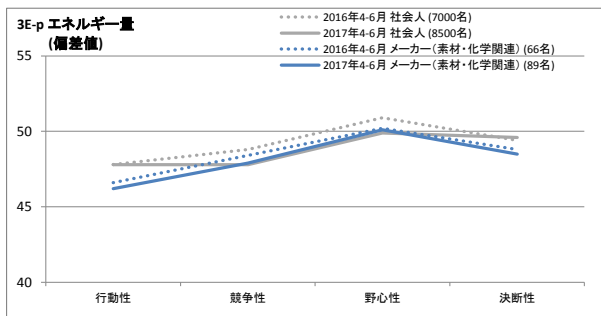
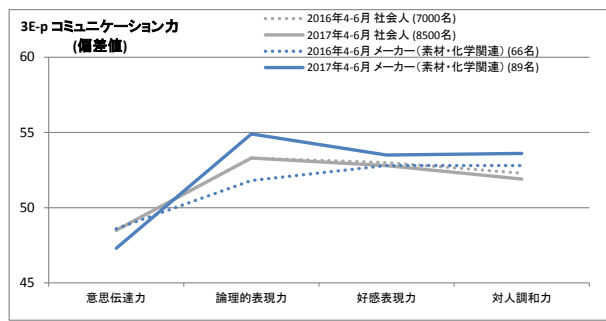
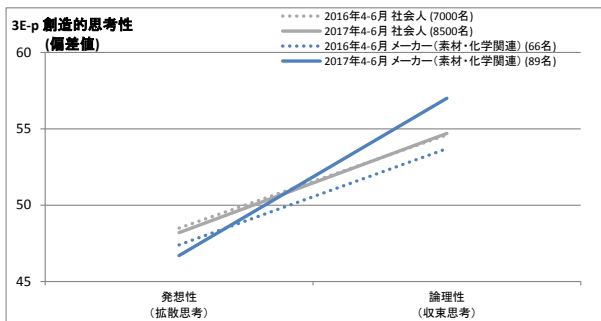
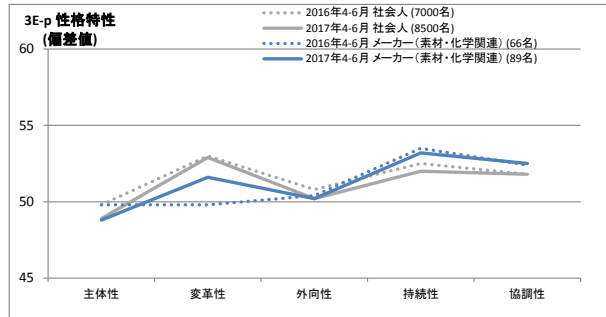
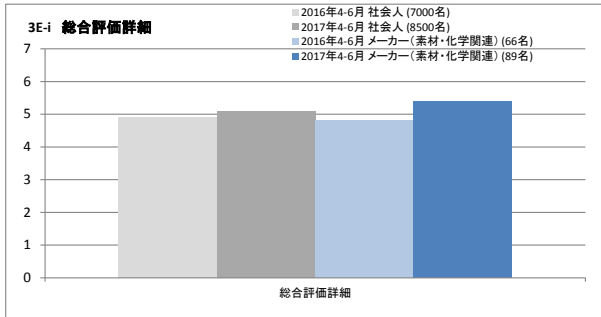
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「持続性」などが社会人平均を上回った。前年同時期との比較では「論理的表現力」などが低下した。
 社会人平均より高い項目:「持続性」、「スペシャリスト」、「社会奉仕」など
 社会人平均より低い項目:「変革性」、「発想性」、「決断性」、「理想と現実とのギャップ」など



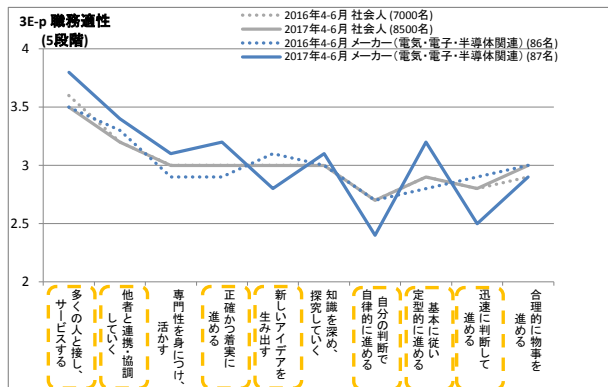
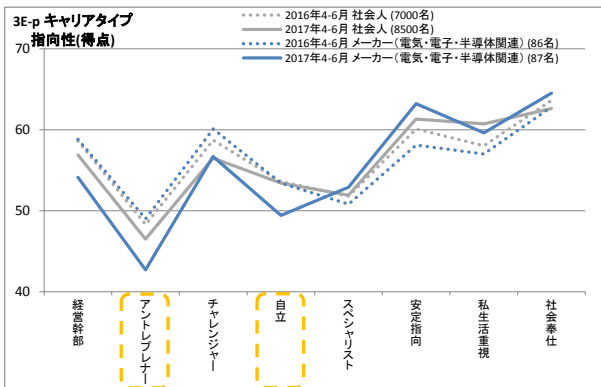
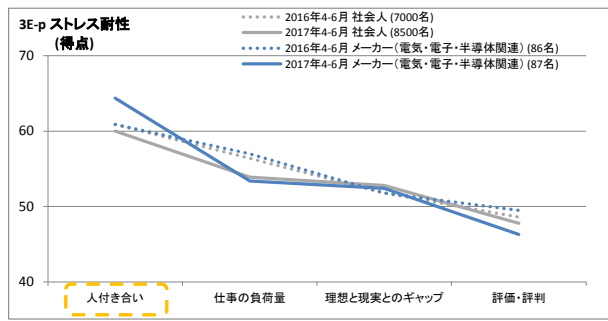
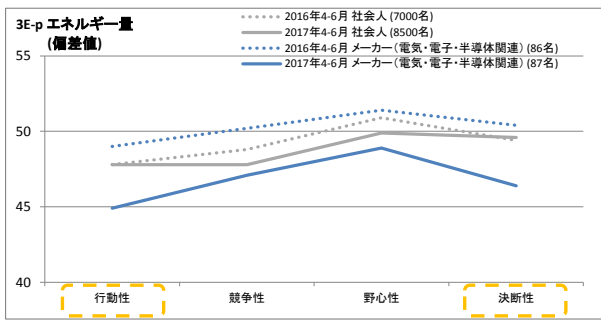
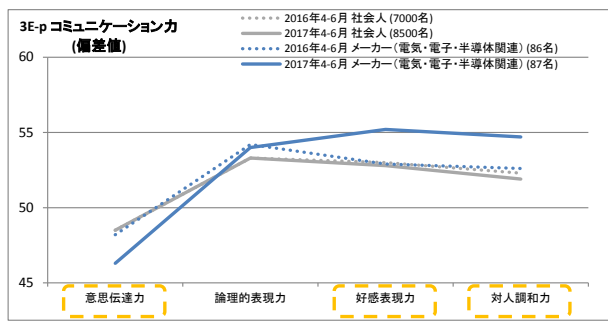
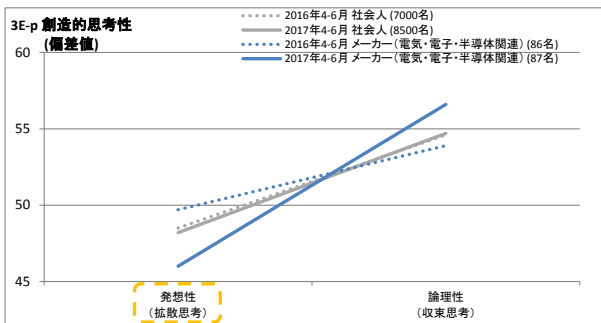
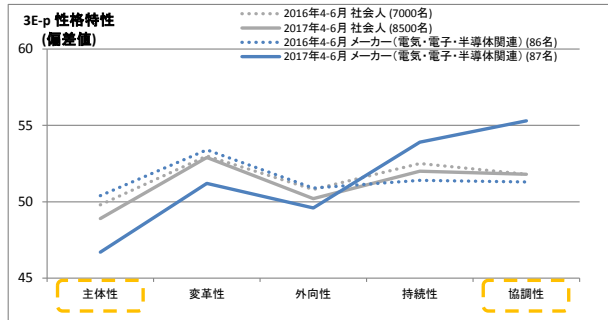
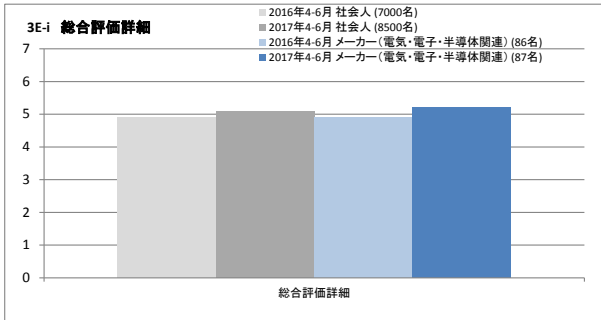
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「社会奉仕」が社会人平均を上回った。前年同時期との比較では「論理的表現力」などが上昇した。
 社会人平均より高い項目:「社会奉仕」
 社会人平均より低い項目:有意差は見られないが「変革性」、「意思伝達力」、「行動性」など



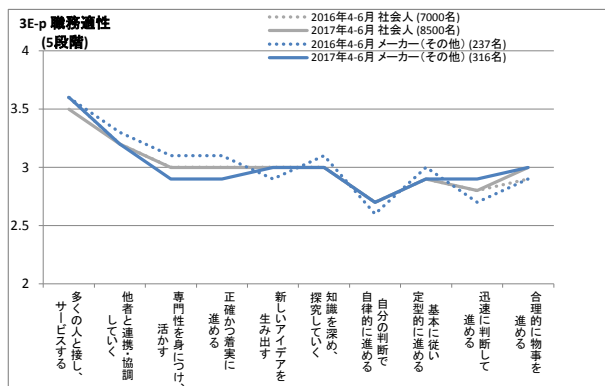
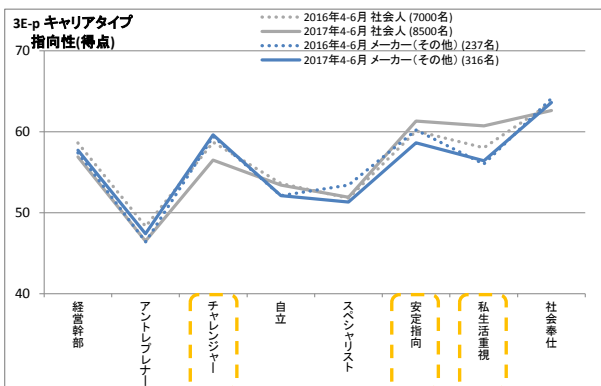
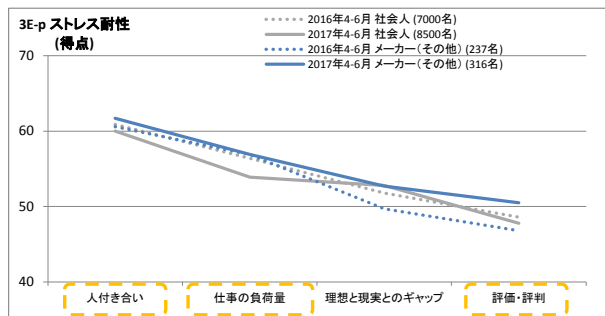
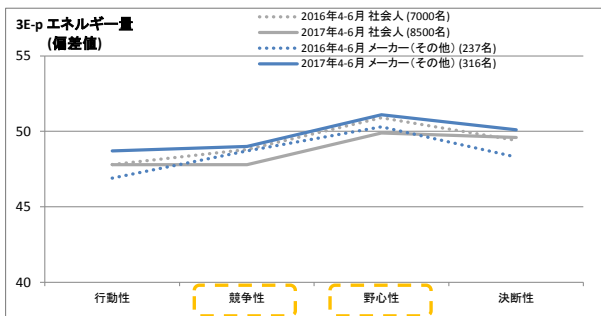
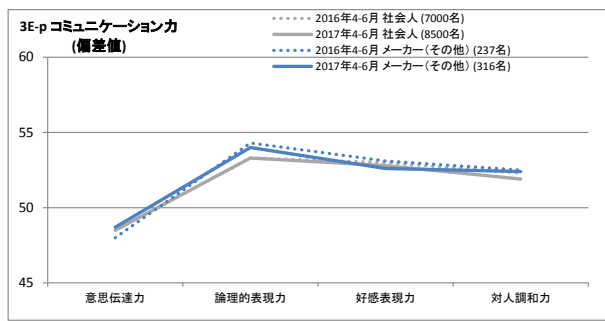
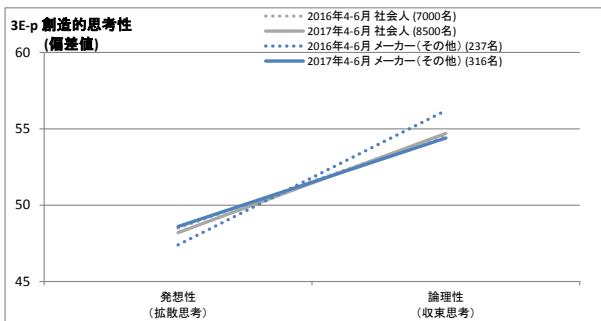
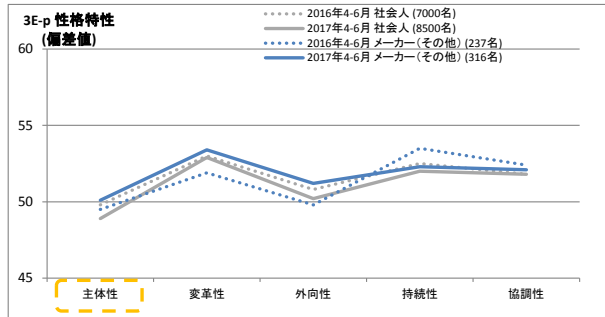
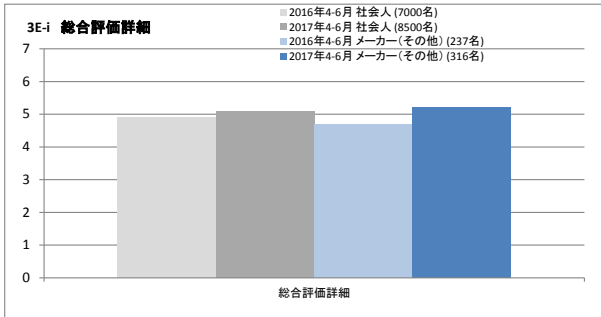
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「協調性」「対人調和力」などが社会人平均を上回った。前年同期との比較では「行動性」などが低下した。
 社会人平均より高い項目:「協調性」、「対人調和力」、「人付き合い」など
 社会人平均より低い項目:「主体性」、「意思伝達力」、「行動性」、「決断性」など



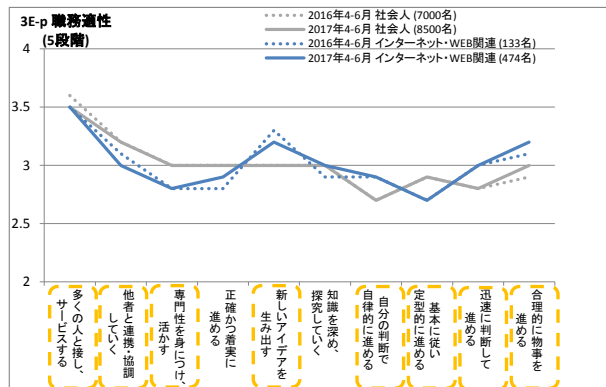
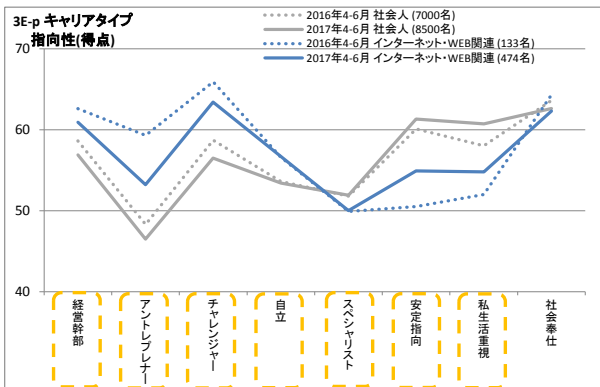
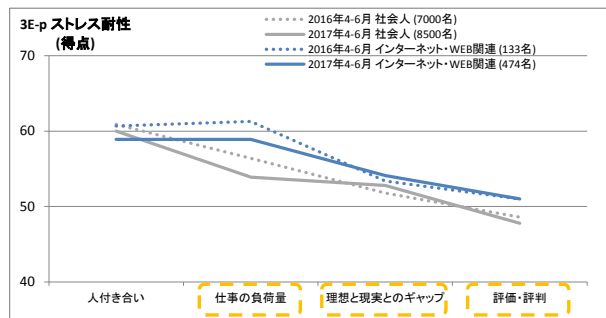
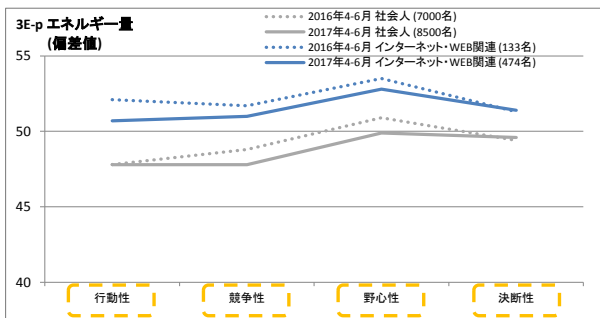
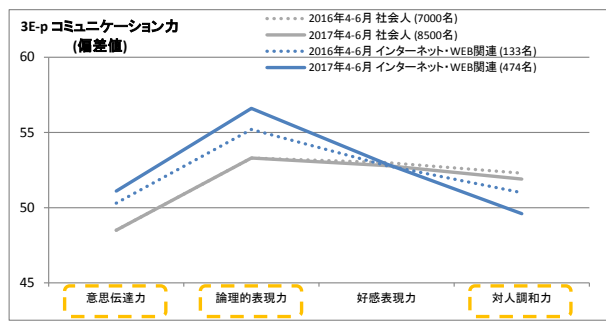
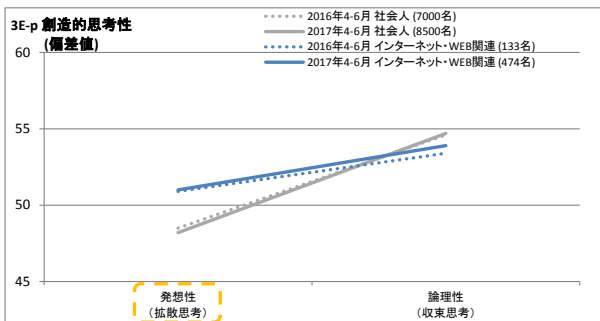
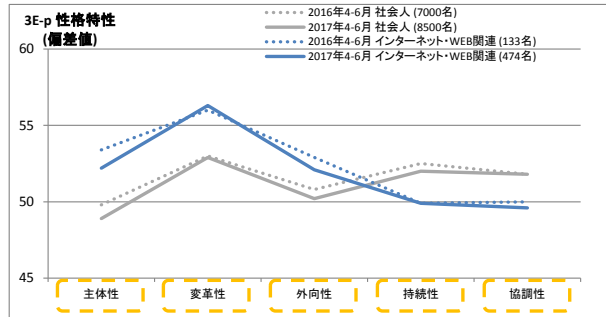
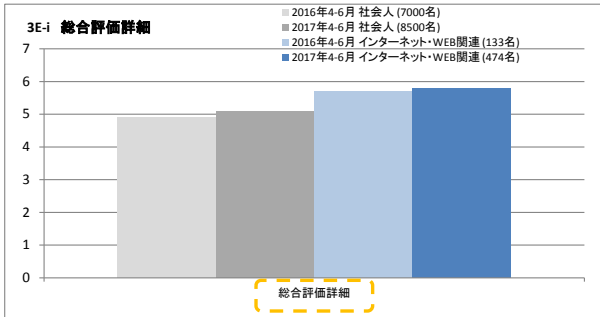
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「主体性」「野心性」などが社会人平均を上回った。前年同時期との比較では「行動性」などが上昇した。
 社会人平均より高い項目:「主体性」、「競争性」、「野心性」、「仕事の負荷量」など
 社会人平均より低い項目:「安定指向」、「私生活重視」



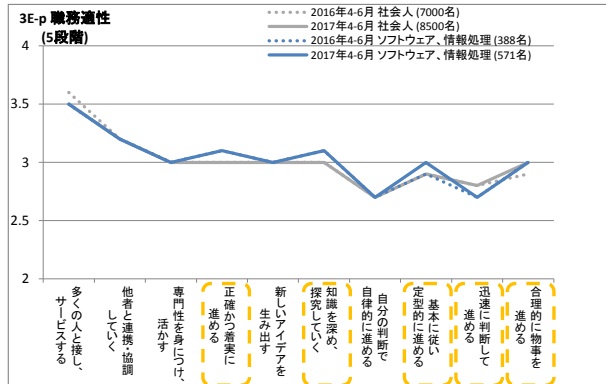
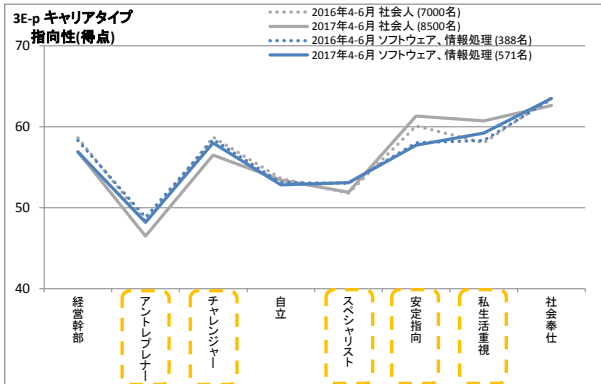
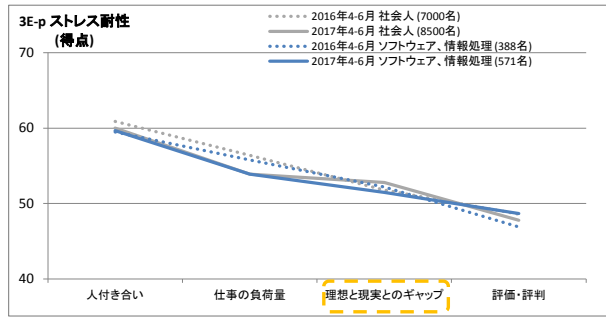
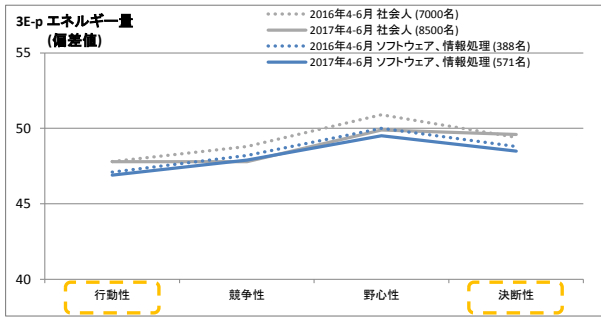
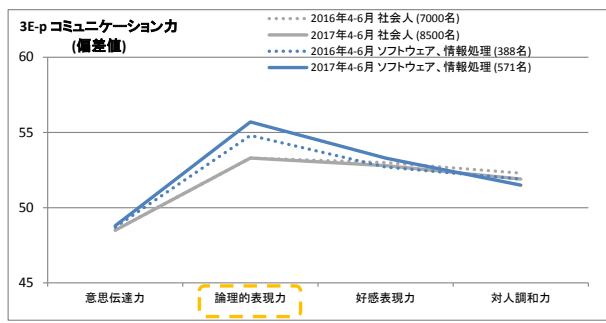
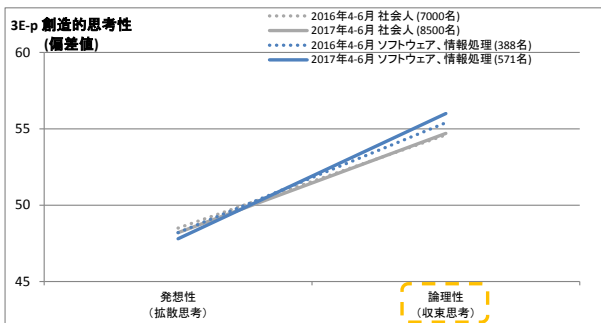
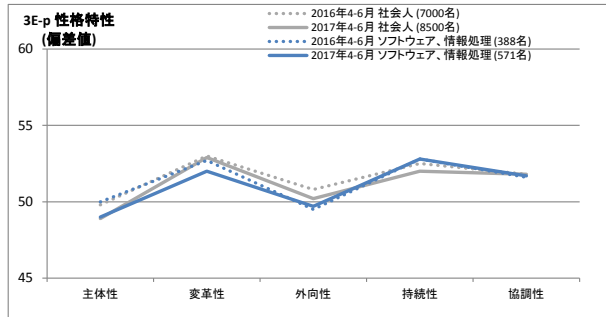
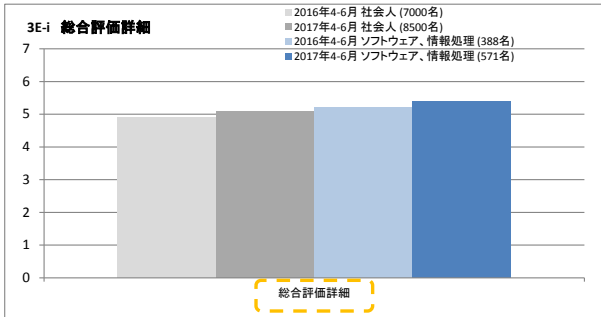
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「変革性」「主体性」などが社会人平均を上回った。前年同時期との比較では「論理的表現力」などが上昇した。
 社会人平均より高い項目:「変革性」、「論理的表現力」、「評価・評判」、エネルギー量全般など
 社会人平均より低い項目:「持続性」、「協調性」、「対人調和力」など



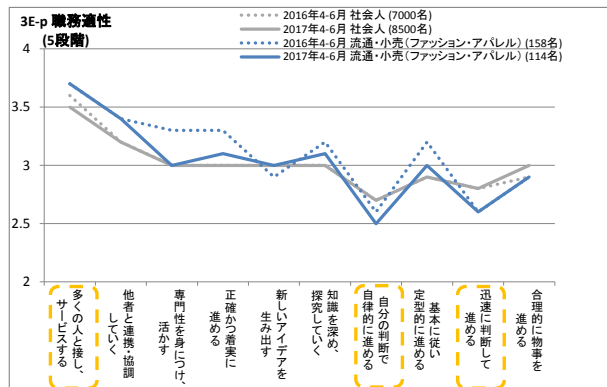
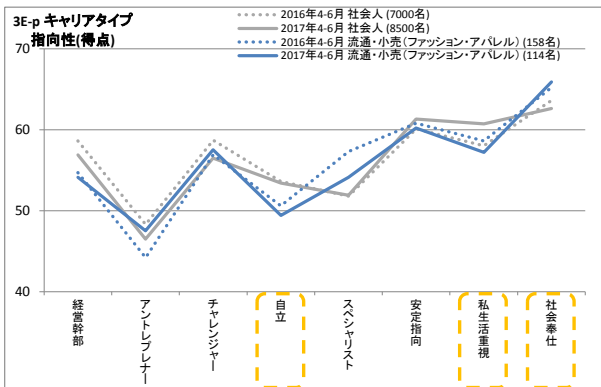
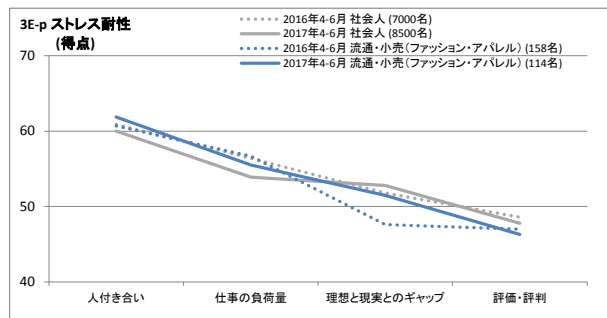
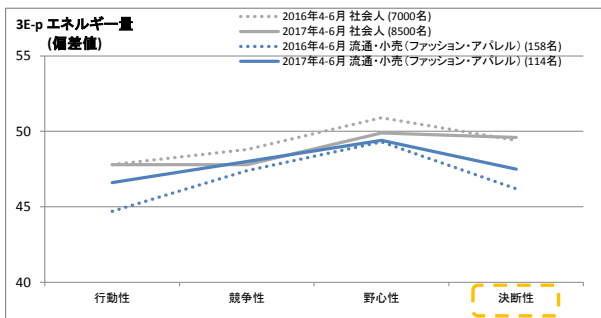
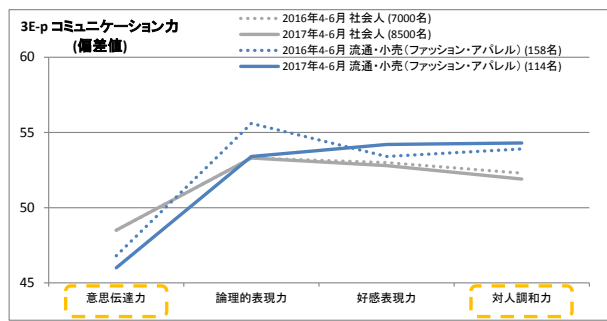
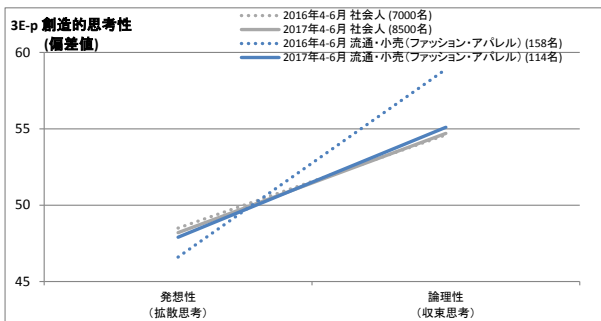
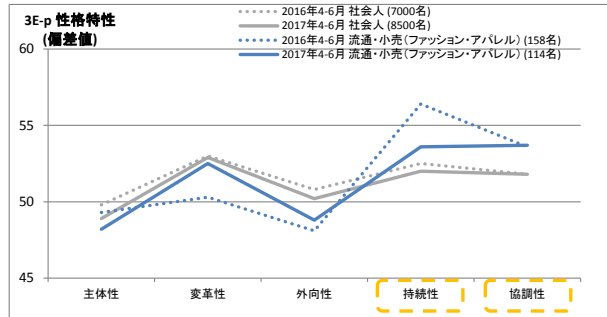
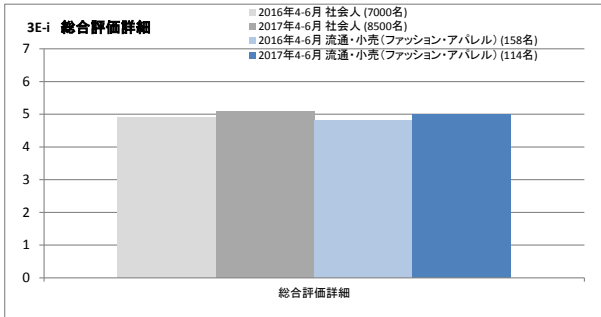
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「論理的表現力」などが社会人平均を上回った。前年同時期との比較では「主体性」などが低下した。
 社会人平均より高い項目:「論理性」、「論理的表現力」、「アントレプレナー」など
 社会人平均より低い項目:「行動性」、「決断性」、「理想と現実とのギャップ」など



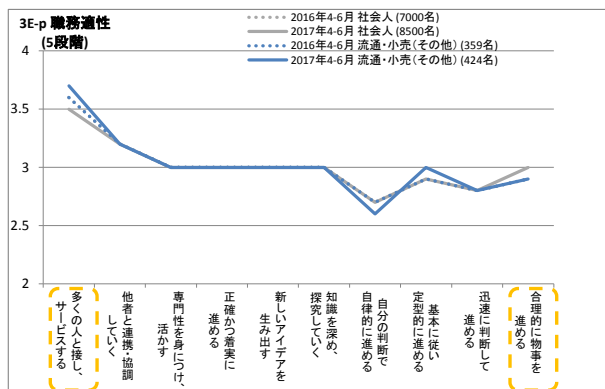
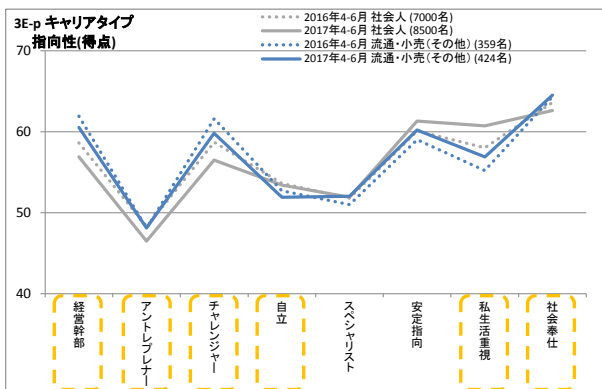
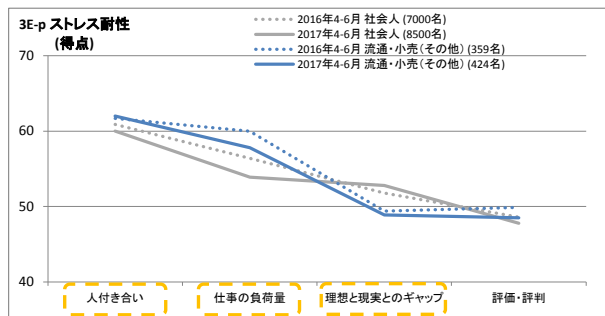
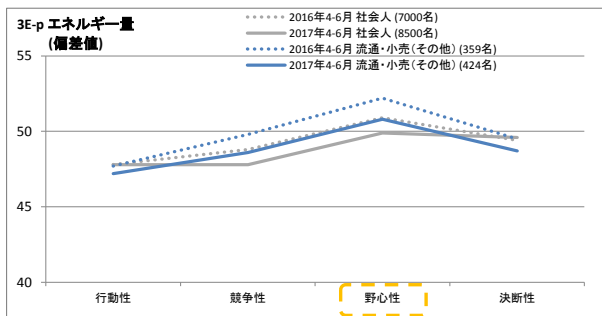
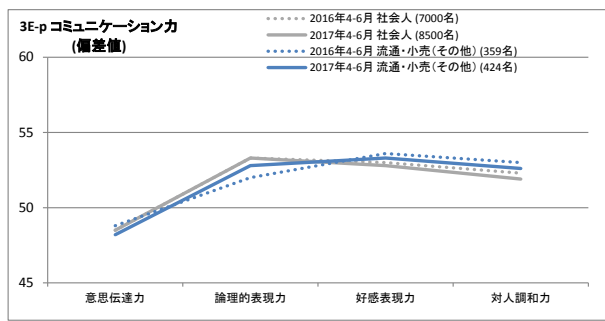
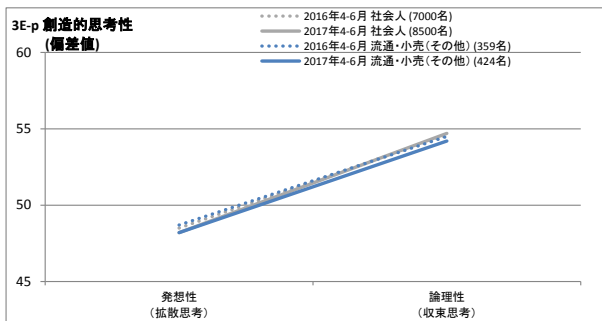
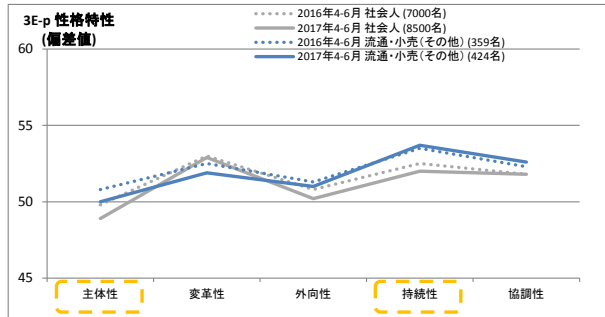
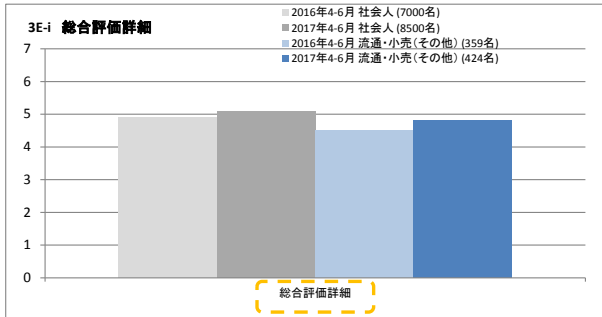
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「意思伝達力」などが社会人平均を下回った。前回との比較では「変革性」などが上昇した。
 社会人平均より高い項目:「持続性」、「協調性」、「対人調和力」など
 社会人平均より低い項目:「意思伝達力」、「決断性」、「自立」、「私生活重視」など



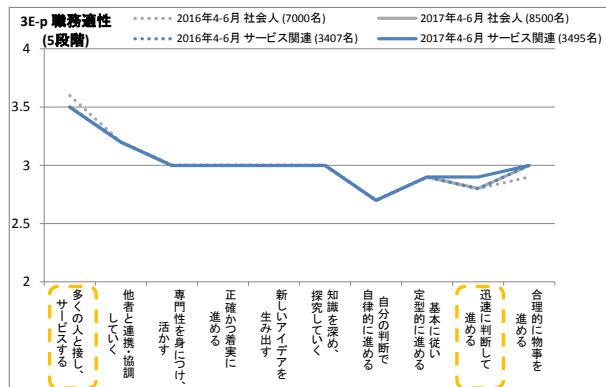
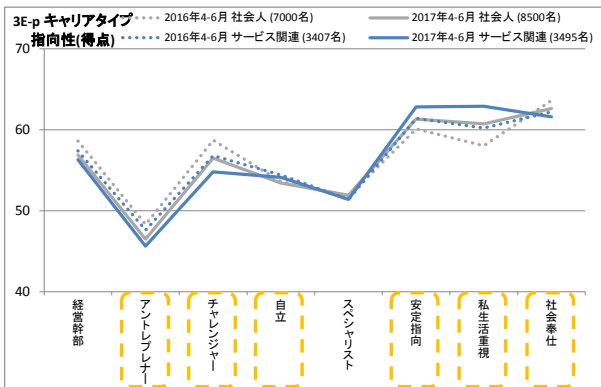
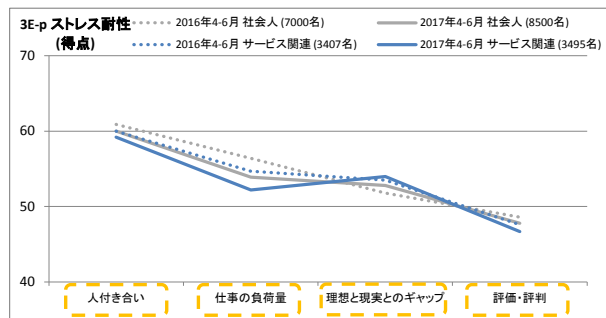
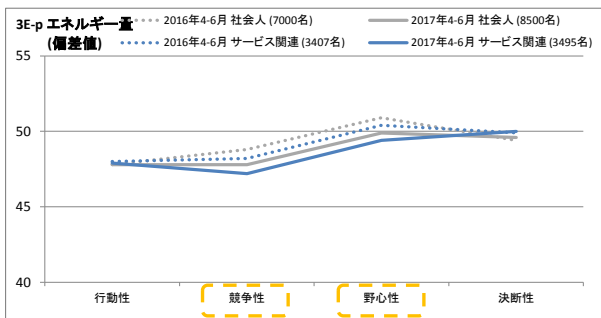
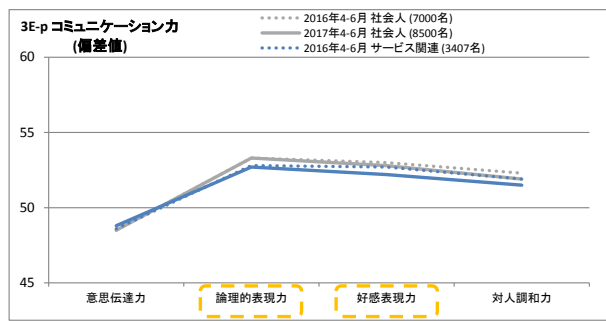
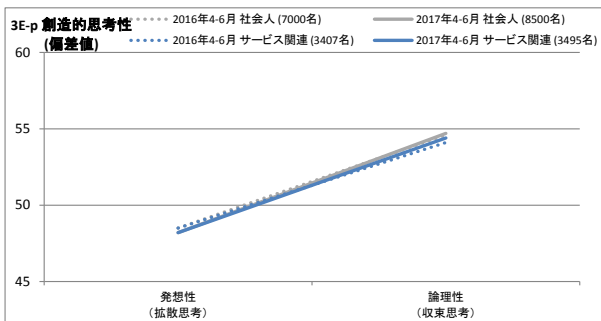
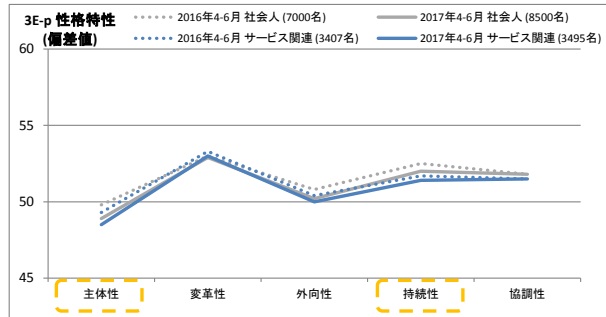
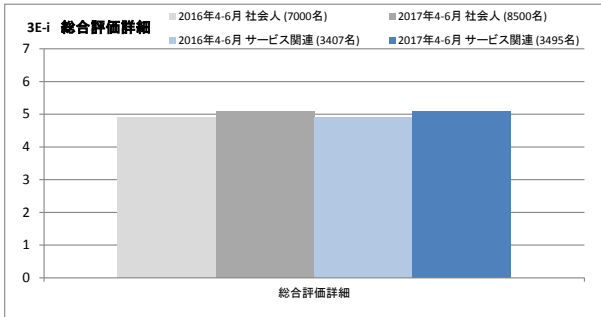
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「持続性」などが社会人平均を上回った。前年同時期との比較では「野心性」などが低下した。
 社会人平均より高い項目:「主体性」、「持続性」、「野心性」、「仕事の負荷量」など
 社会人平均より低い項目:「理想と現実とのギャップ」、「自立」、「私生活重視」など



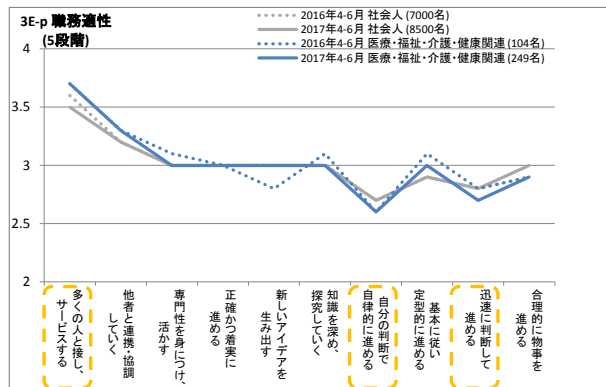
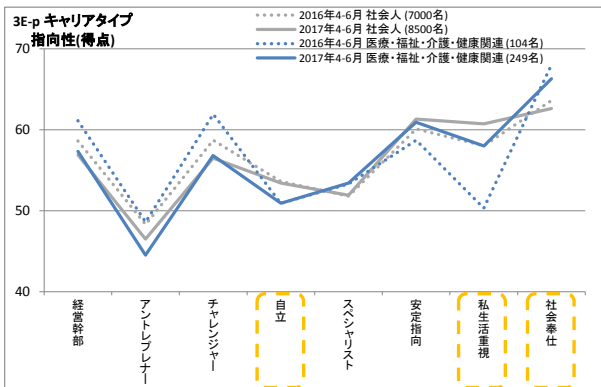
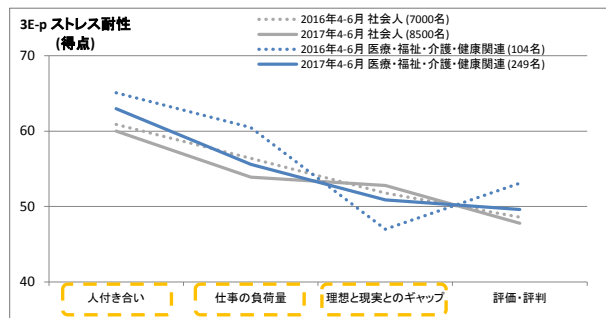
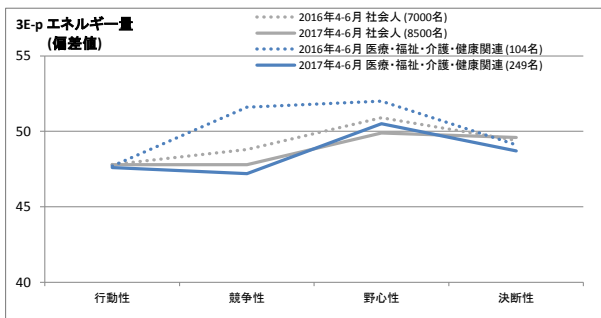
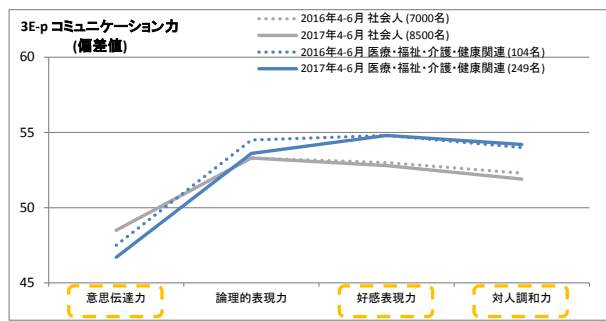
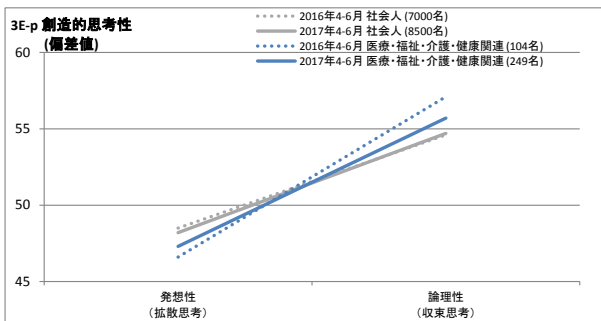
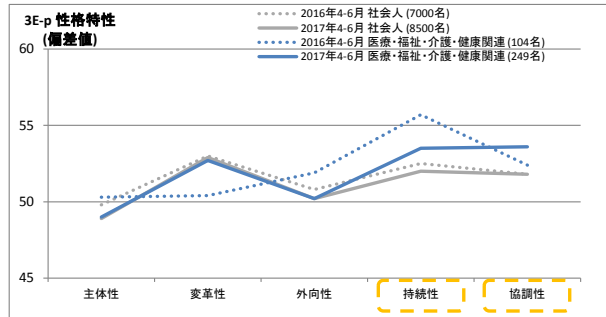
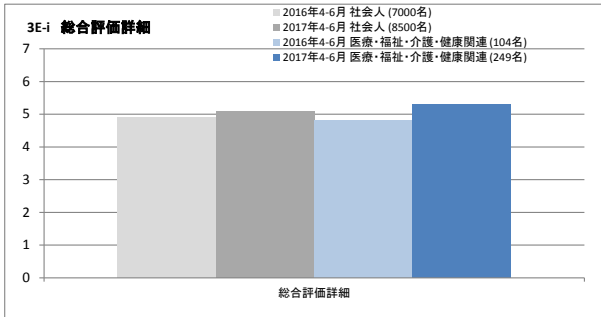
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「持続性」「競争性」などが社会人平均を下回った。前年同時期との比較では「野心性」などが低下した。
 社会人平均より高い項目:「理想と現実とのギャップ」、「安定指向」、「私生活重視」など
 社会人平均より低い項目:「持続性」、「論理的表現力」、「競争性」、「仕事の負荷量」など



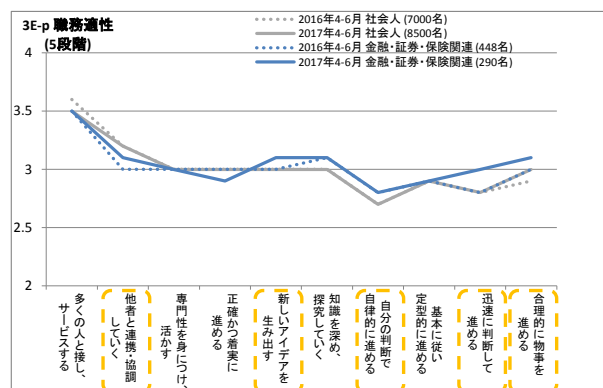
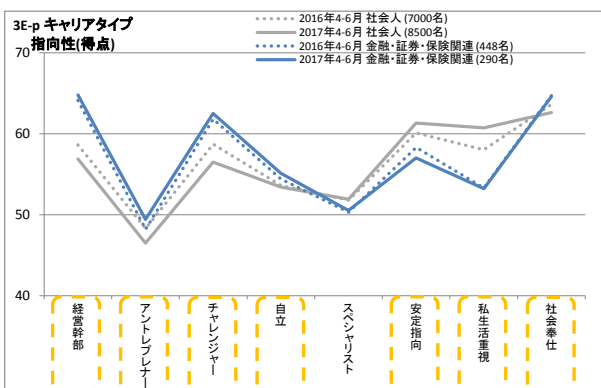
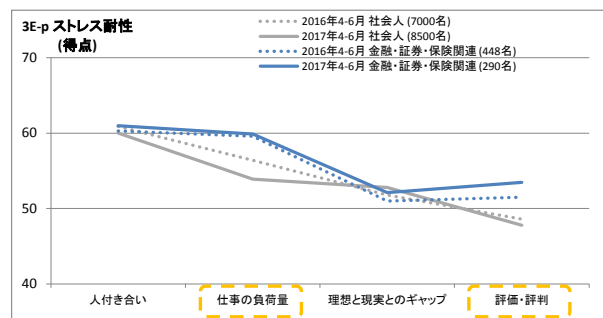
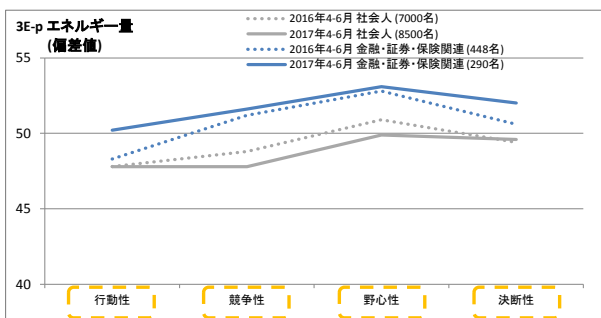
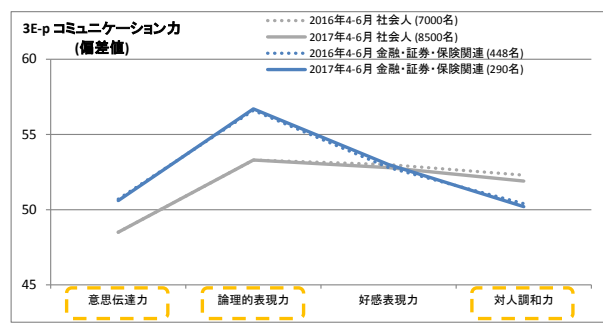
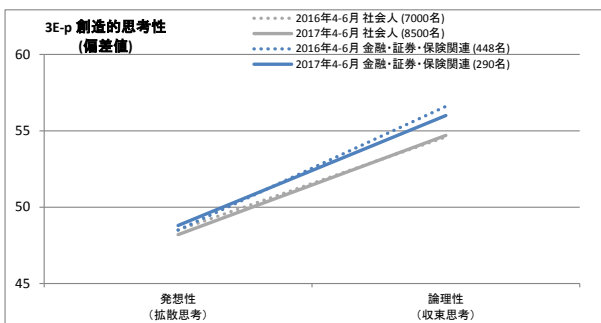
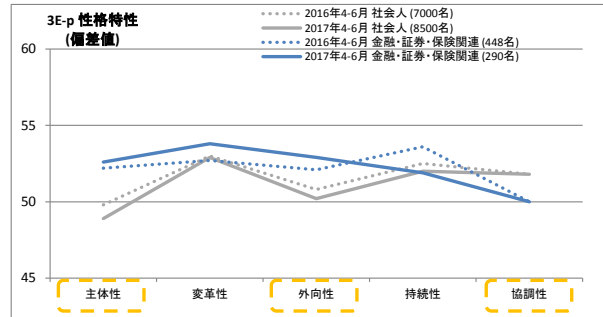
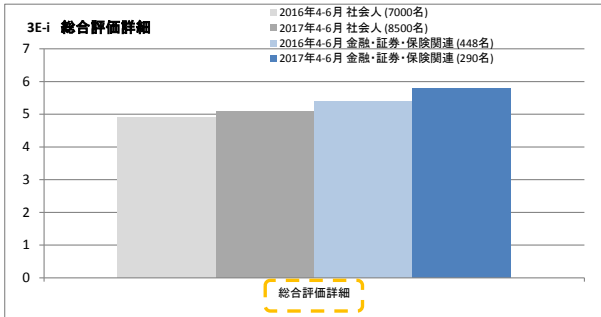
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「対人調和力」が社会人平均を上回った。前回との比較では「競争性」「持続性」などが低下した。
 社会人平均より高い項目:「協調性」、「対人調和力」、「人付き合い」など
 社会人平均より低い項目:「意思伝達力」、「理想と現実とのギャップ」、「私生活重視」など



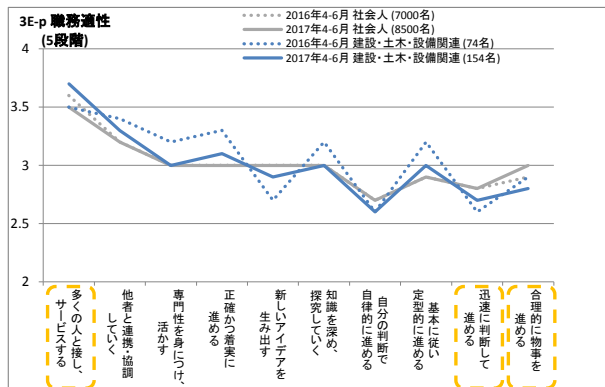
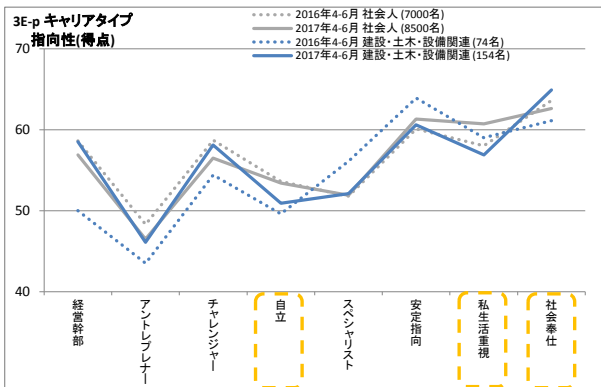
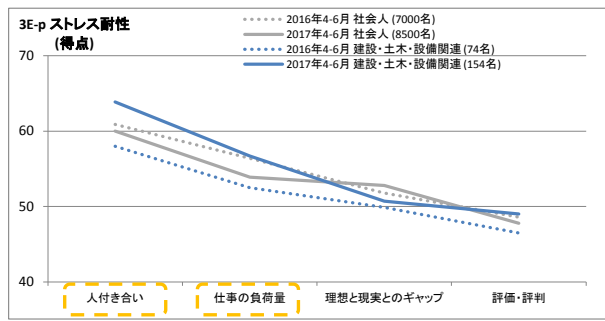
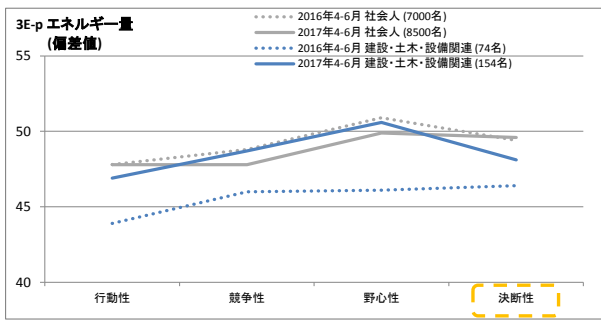
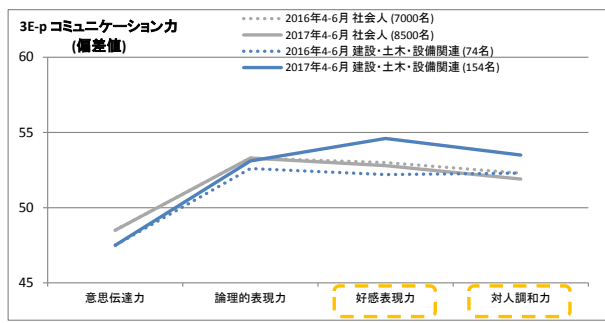
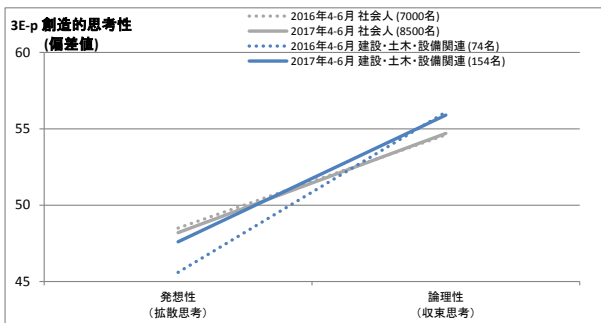
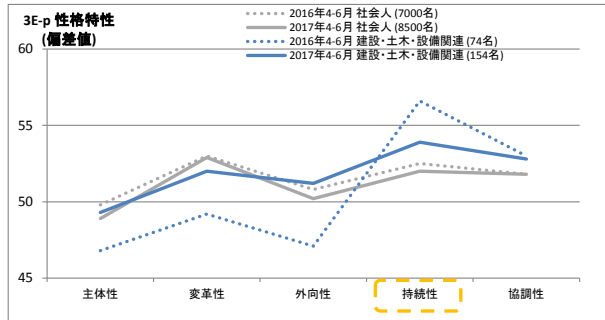
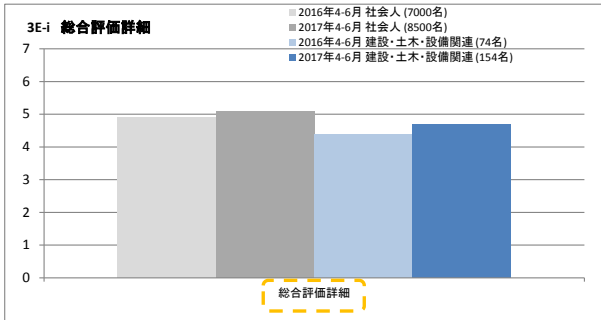
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「競争性」「主体性」などが社会人平均を上回った。前年同時期との比較では「行動性」などが上昇した。
 社会人平均より高い項目:「主体性」、「論理的表現力」、「仕事の負荷量」、エネルギー量全般など
 社会人平均より低い項目:「協調性」、「対人調和力」、「私生活重視」など



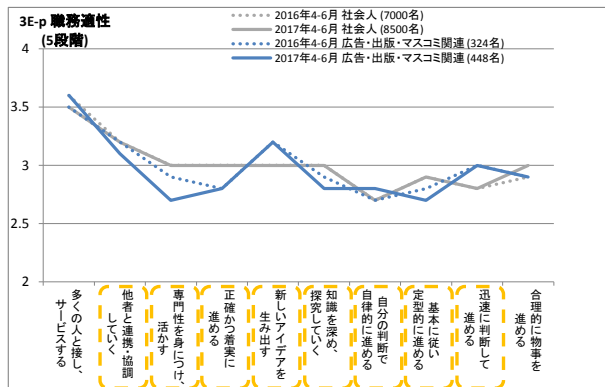
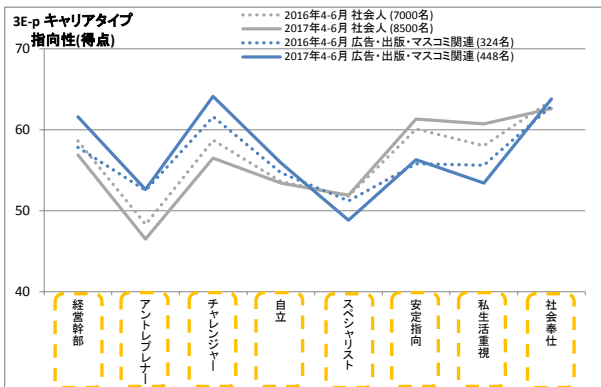
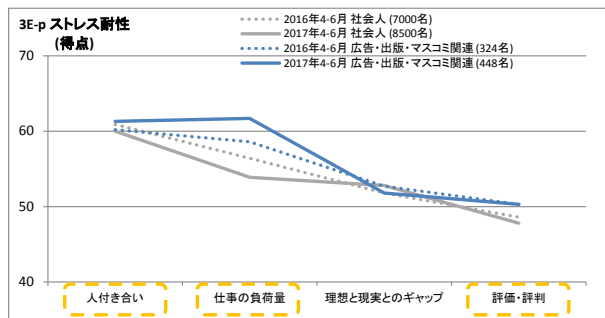
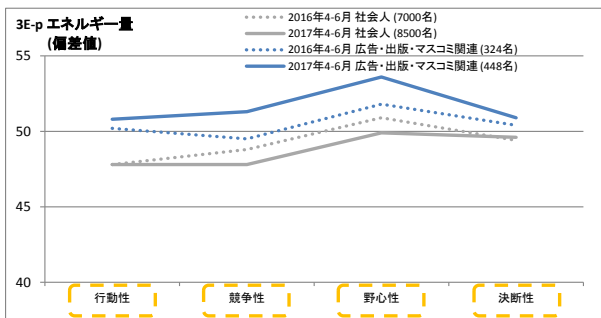
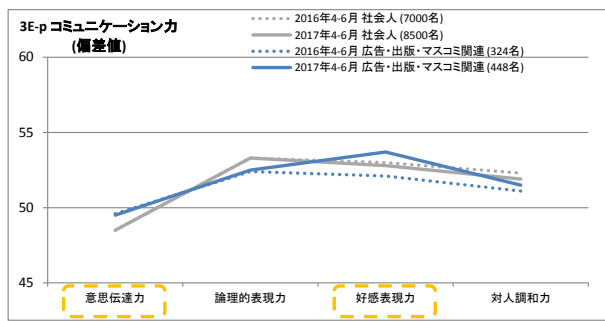
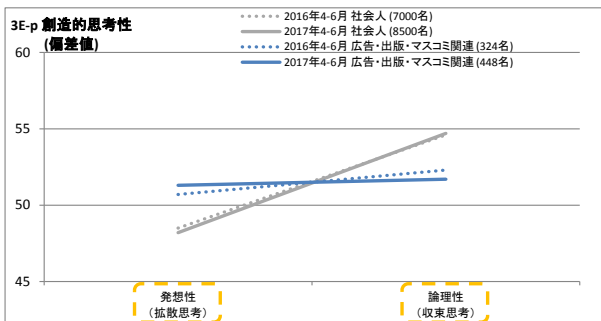
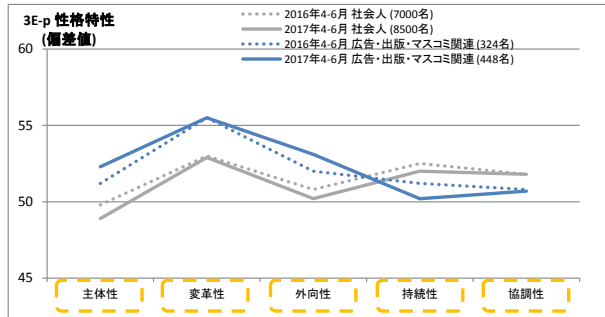
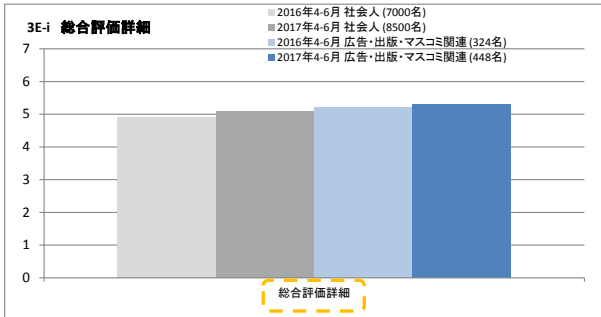
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「持続性」などが社会人平均を上回った。前年同時期との比較では「野心性」「変革性」などが上昇した。
 社会人平均より高い項目:「持続性」、「好感表現力」、「人付き合い」など
 社会人平均より低い項目:「決断性」、「自立」、「私生活重視」など



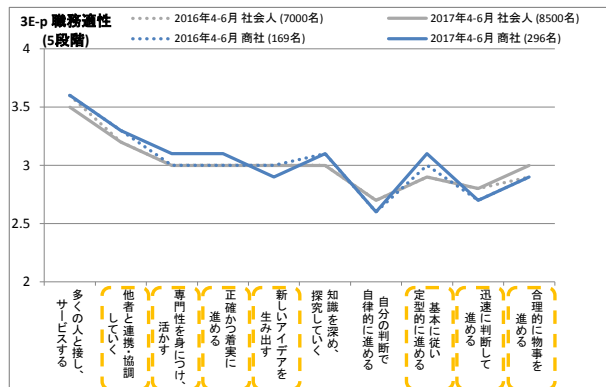
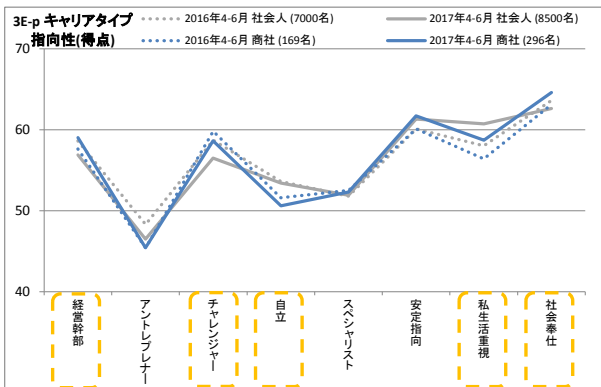
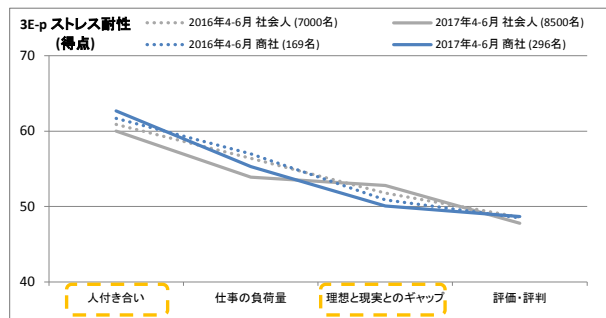
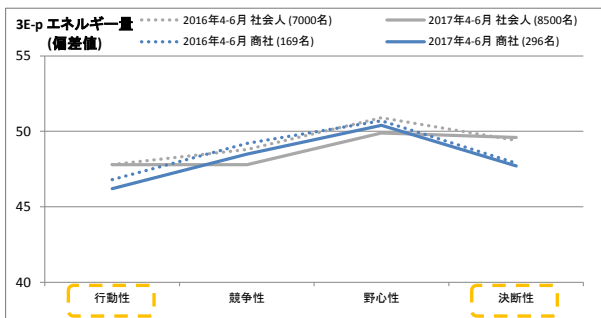
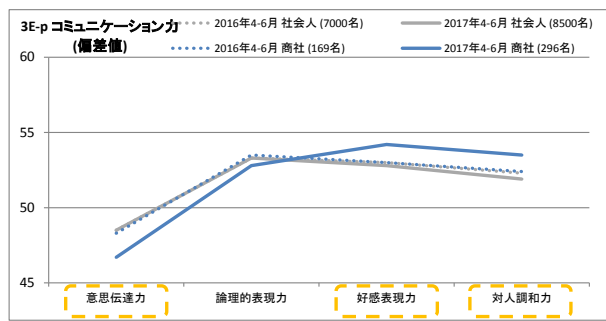
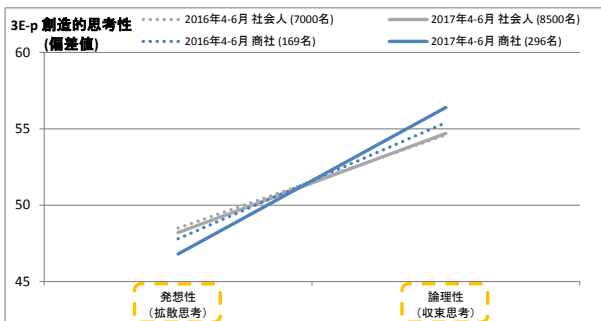
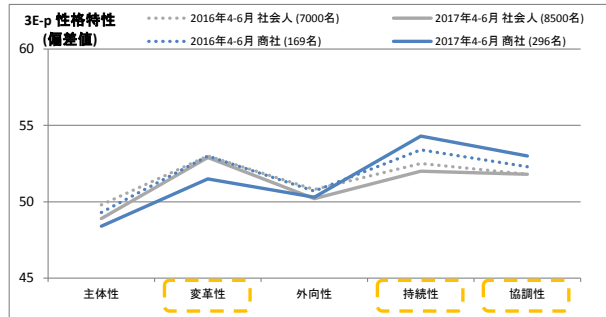
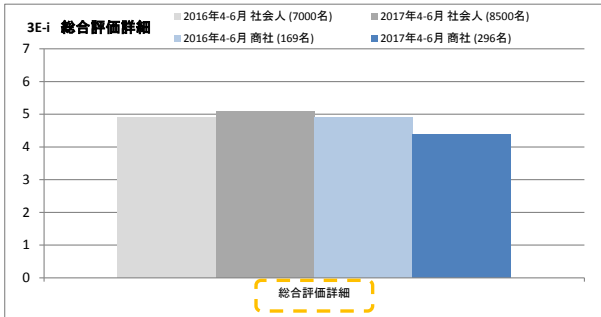
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

エネルギー量全般などが社会人平均を上回った。前年同時期との比較では「主体性」などが上昇した。
 社会人平均より高い項目:「主体性」、「発想性」、「意思伝達力」、「仕事の負荷量」、エネルギー量全般など
 社会人平均より低い項目:「持続性」、「論理性」、「安定指向」、「私生活重視」など



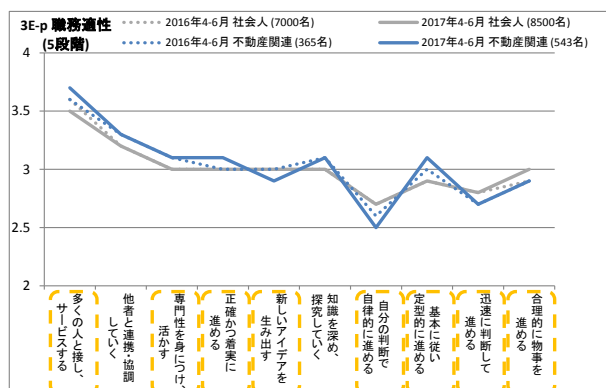
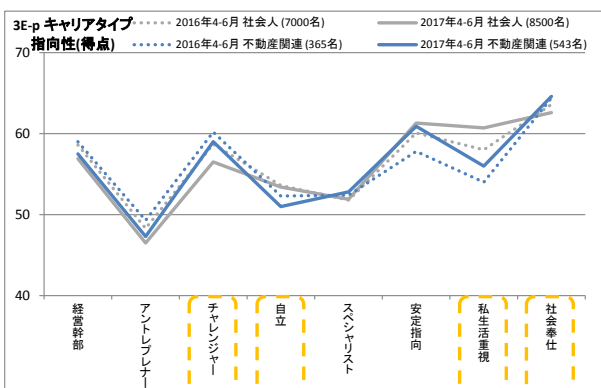
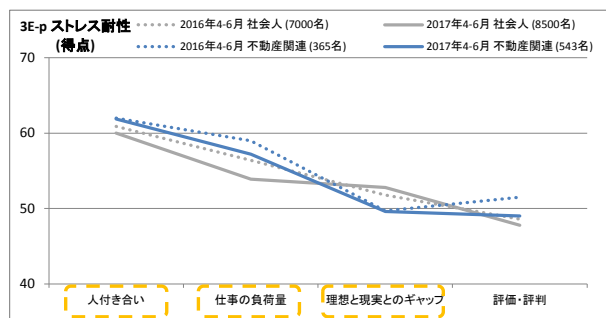
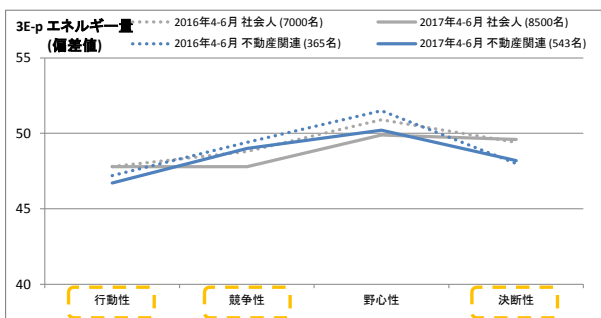
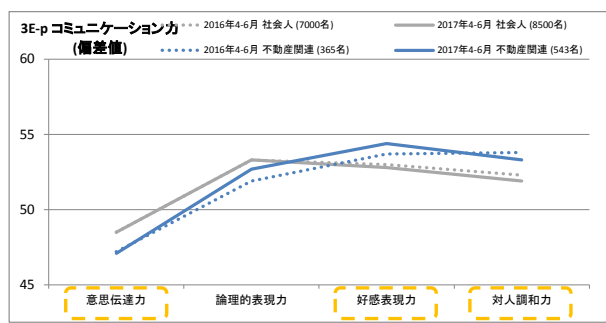
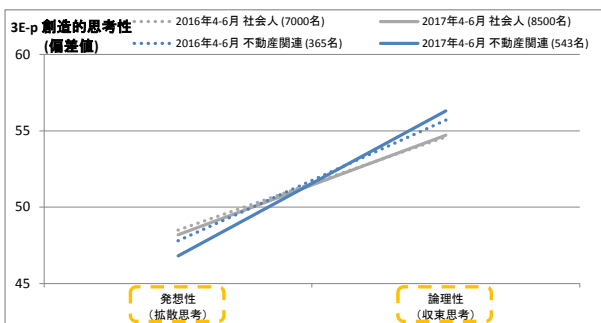
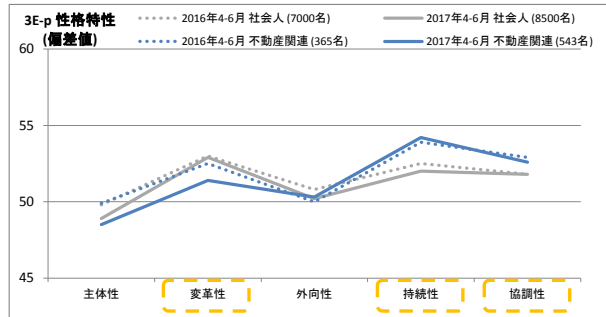
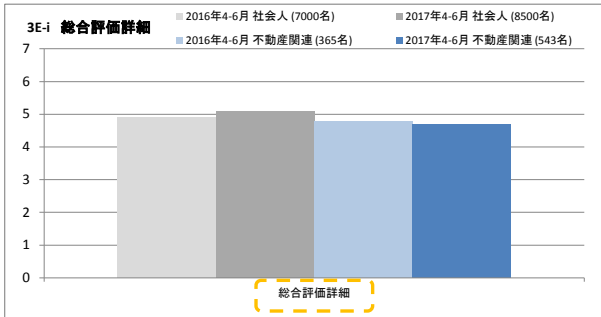
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「持続性」などが社会人平均を上回った。前年同時期との比較では「意思伝達力」などが低下した。
 社会人平均より高い項目:「持続性」、「論理性」、「対人調和力」、「人付き合い」など
 社会人平均より低い項目:「変革性」、「意思伝達力」、「決断性」、「理想と現実とのギャップ」など



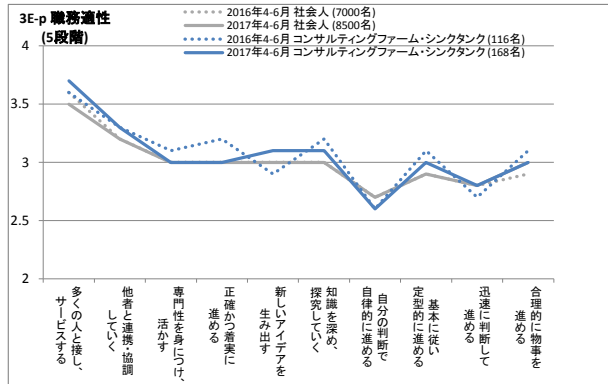
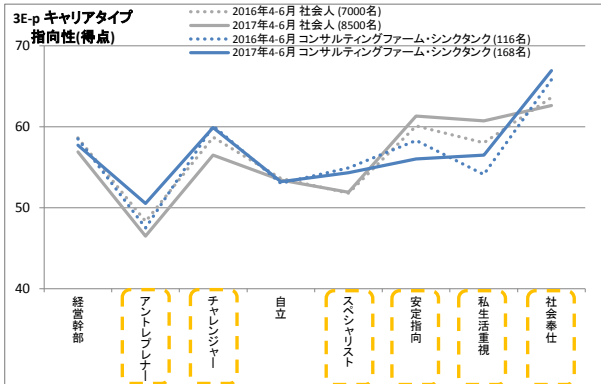
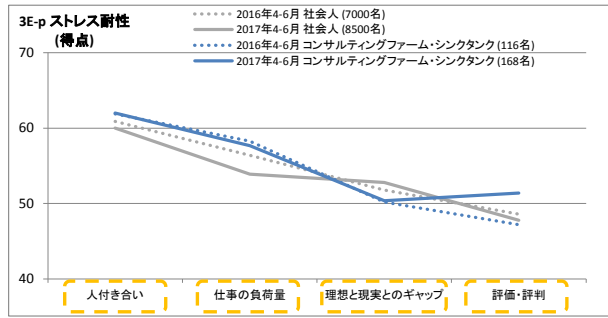
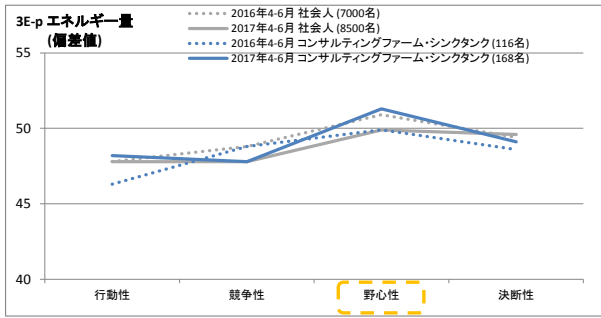
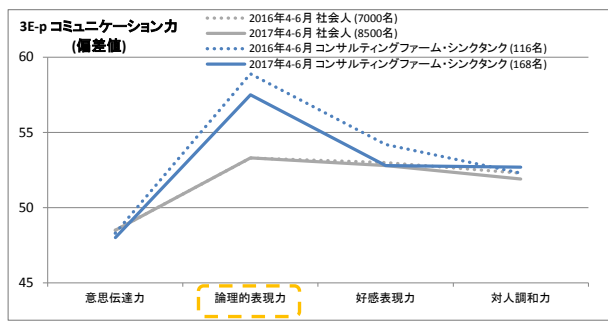
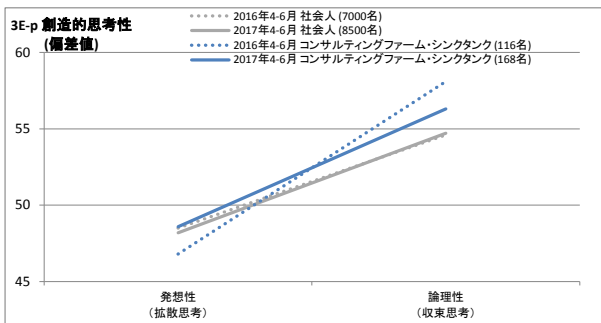
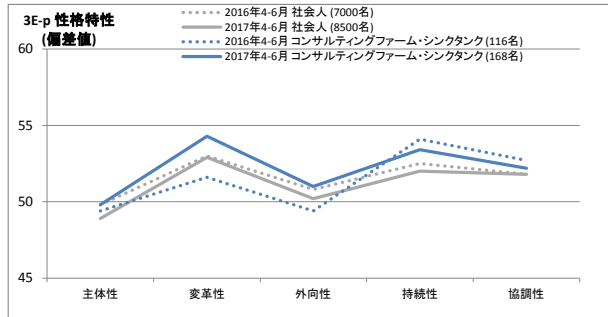
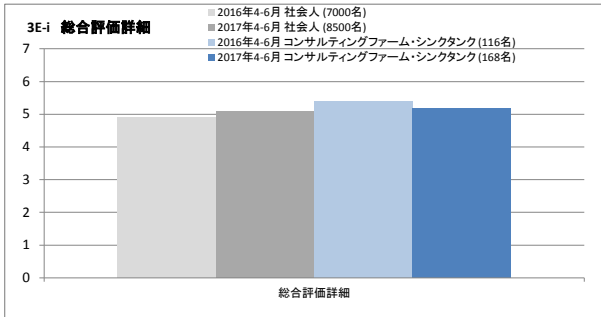
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「持続性」などが社会人平均を上回った。前年同時期との比較では「主体性」「野心性」などが低下した。
 社会人平均より高い項目:「持続性」、「好感表現力」、「競争性」、「仕事の負荷量」など
 社会人平均より低い項目:「変革性」、「意思伝達力」、「決断性」、「理想と現実とのギャップ」など



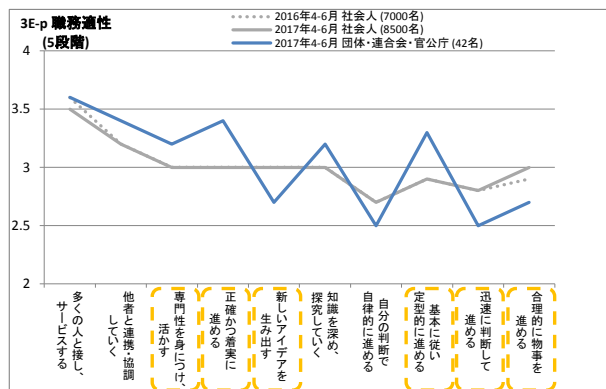
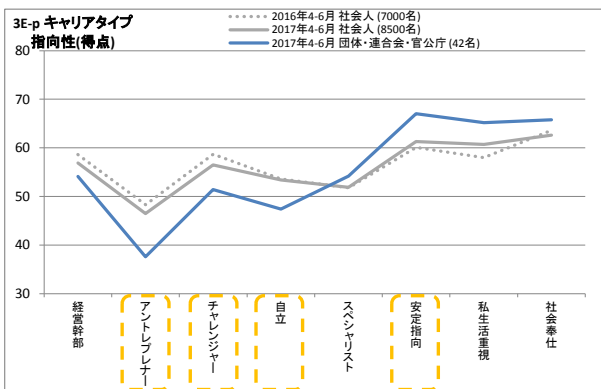
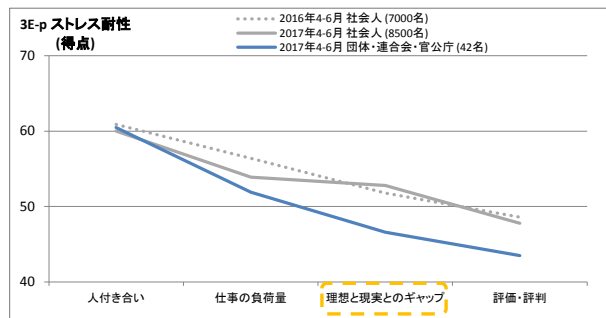
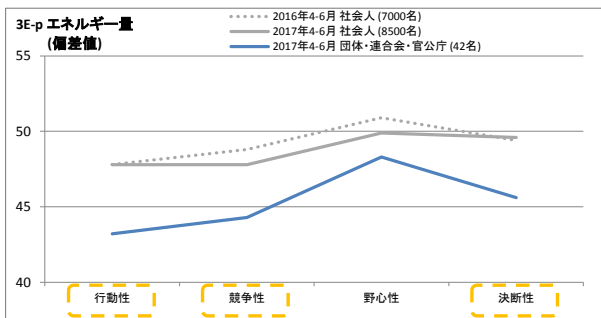
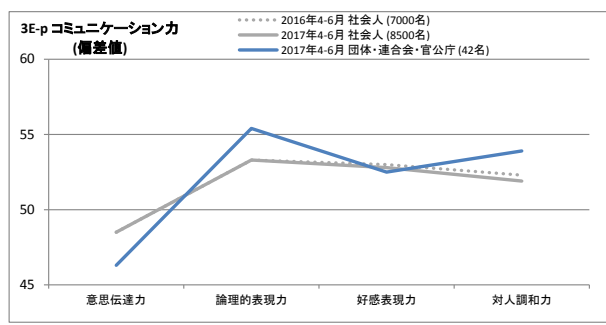
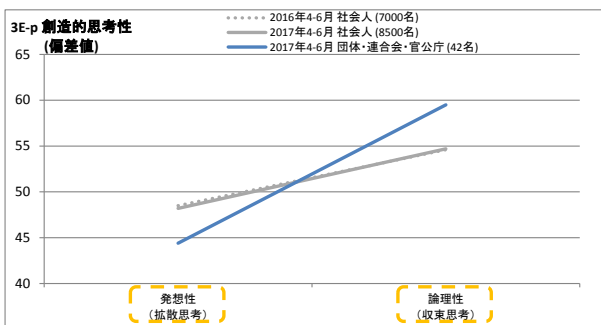
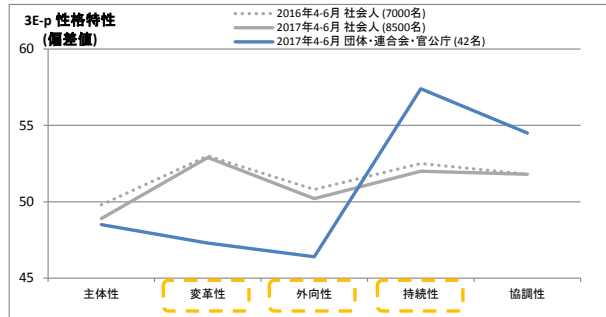
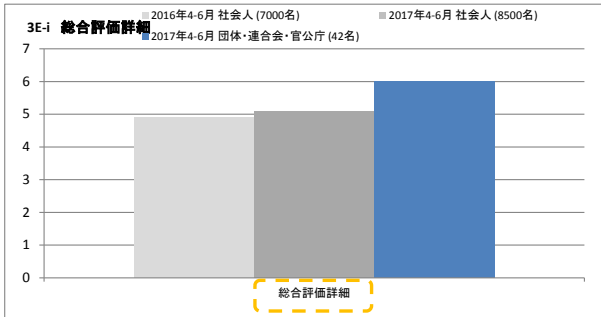
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「論理的表現力」などが社会人平均を上回った。前年同時期との比較では「変革性」などが上昇した。
 社会人平均より高い項目:「論理的表現力」、「野心性」、「仕事の負荷量」など
 社会人平均より低い項目:「理想と現実とのギャップ」、「安定指向」、「私生活重視」



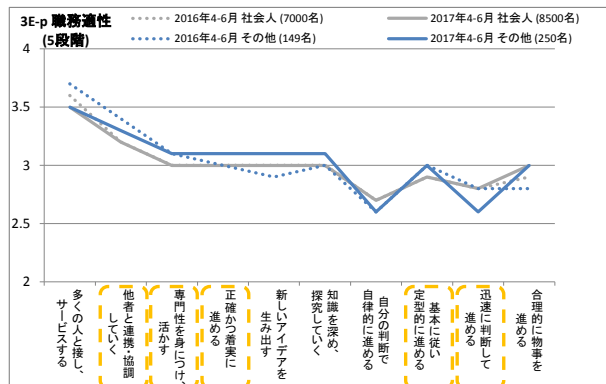
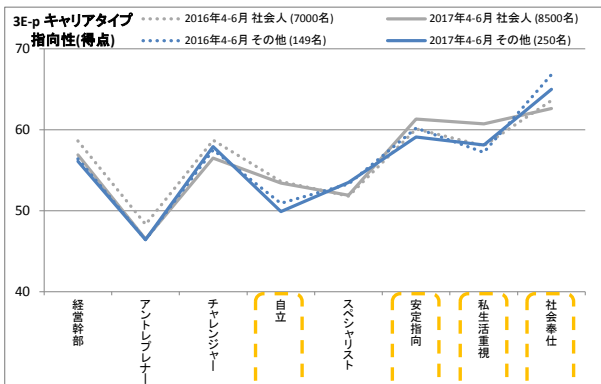
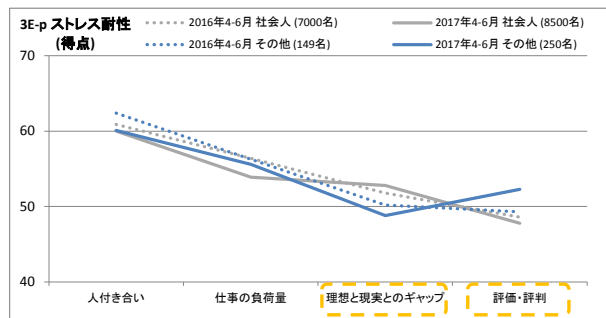
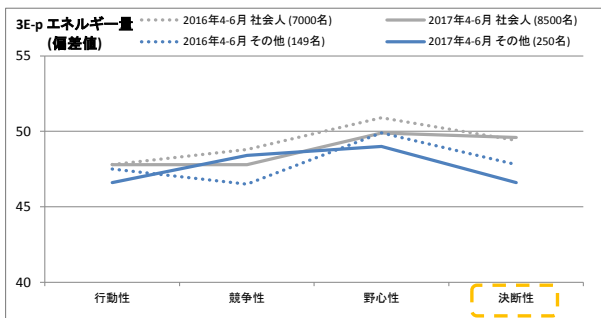
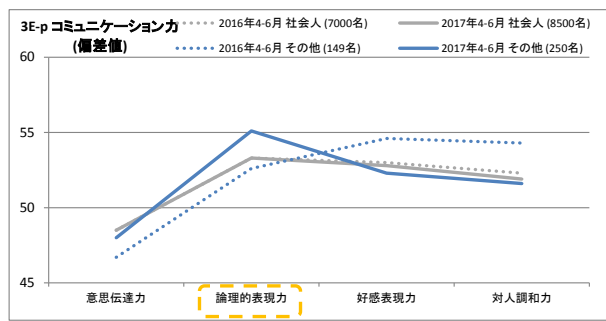
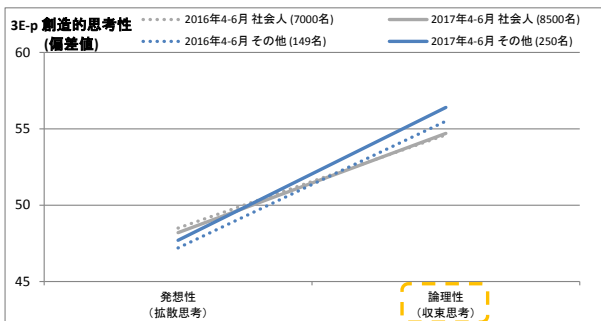
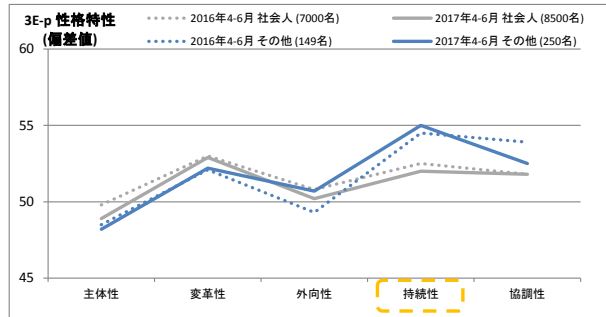
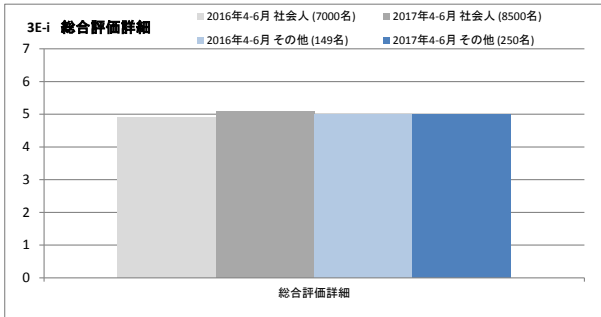
で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

社会人平均と比較して「持続性」「論理性」などが上回り、「変革性」「行動性」などが下回った。
 平均より高い項目:「持続性」、「論理性」、「安定指向」など
 平均より低い項目:「変革性」、「発想性」、「行動性」、「理想と現実とのギャップ」など



で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。

「持続性」などが社会人平均を上回った。前年同時期との比較では「対人調和力」などが低下した。
 社会人平均より高い項目:「持続性」、「論理性」、「論理的表現力」、「評価・評判」など
 社会人平均より低い項目:「決断性」、「理想と現実とのギャップ」、「私生活重視」など



で囲まれた項目は、統計的に5%の有意水準で違いが認められました。